本紙 一部五錢 一ケ月壹圓 郵稅一ケ月拾五錢
廣告料 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三一二五 營業局專用(3)三二〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越內之介

蓑田軍醫等の死体を ソ聯なほ引き渡さず

自己の不法行爲を暴露するを恐れ 外交交渉を有利に導く爲

【琿春國通】深堀朝鮮軍參謀及びソ聯軍代表シトロフ大佐卅一日會見の結果蓑田軍醫及兵一名の死體引渡しはソ聯當局の訓令未着のため一日朝迄延期となつたが、深堀參謀一行は右約束に基き一日二道河子に赴き待受けて居た所ソ聯代表は午後四時に至るも遂に姿を見せなかつた、ソ聯當局のかゝる遲延態度は死体引渡しによつて自己の不法行爲を暴露する事を恐れ、外交交渉を有利に導くがための魂膽とみられその不誠意は愈々明かとなつた

國境確定案につき 大田大使ス次長重要會談

―タス通信會談內容發表―

【モスクワ一日發國通】大田大使は卅一日午後外務人民委員府にストモニヤコフ次長を訪問、國境確定委員會設立案につき重要會談を遂げたがタス通信社は右會見內容につき卅一日深更次の如く發表した 大田大使との會見席上ストモニヤコフ次長は次の如く述べた

一、ソ聯政府は興凱湖、圖們江間の國境線に止まらずソ滿兩國の國境線全體に對しても平和を保障する事は最も重要と思考する

一、日本政府は國境地帶の平和確立のため興凱湖、豆滿江間の國境線を確定する事を提言したが國境線の全般に亘る紛爭の處理を圖る事は聊かも日本政府の提言と矛盾しない

一、ソ聯政府は平和確保のため國境委員會を滿蒙兩國の國境にも設置する事は最重要と考へる

一、滿蒙兩國間の折衝につき日本政府の提案するところはソ聯政府に於ても充分考慮するが滿蒙兩國政府間の折衝を全く別個に取扱はうとする事は諒解に苦しむ、滿蒙間に折衝が續けられてゐるにも拘らず日滿兩國軍は最近數日間に亘つて外蒙國境に對し新に攻撃を加へ事態は重大化して最早放置を許さず速刻平和確保の手段を講じなければならない

ス次長の陳述に對し大田大使は次の如く述べた

日本政府は國境確定委員會の權限をソ滿國境線全面に擴張する事に敢て反對しないが出來る限り早く平和を確立する見地から先づ東部國境の確立に着手したい、從つて國境確定委員會の事務を滿蒙兩國の國境線に擴大する事にも敢て反對しない、但し日本政府はソ滿間の關係如何を承知せず從つて國境確定を滿蒙間の國境線に擴張しソ聯政府と折衝を遂げる事に困難を感ずる滿蒙兩國間に於ける新たな國境紛爭に關しては外蒙軍が先づ攻撃に出たとの公報を接受した、何れにせよ紛爭の原因は國境線の不明確な爲に他ならない

有田外相の親任式 けふ擧行か

【東京國通】新任外相に決定して居る駐支大使有田大使は二日午後三時廿五分東京驛着歸京するので、廣田首相は直ちに官邸に同氏の來邸を求め正式に外相就任方を交渉し承諾を得た上宮中の御都合を伺ひ奉り同日中に親任式を擧行せらるる筈

新駐日大使 六日信任狀捧呈

【東京國通】駐日中華民國特命全權大使許世英氏は信任狀並に前任大使の解任狀捧呈のため來る六日午前十時王大使館參事官外十三名を同伴參內し鳳凰間で 天皇陛下に謁見仰付られ之を捧呈、終つて右諸員並に同夫人は 皇后陛下に謁見を賜る事になつた

尚 天皇 皇后陛下には同日午后零時半同大使に對して午餐の陪食仰付らるる旨一日仰出された

チリー公使に 三宅氏決定

【東京國通】矢野チリー公使轉任に伴ふ後任として三宅カルカッタ總領事を起用する事と決定、一日左の如く發令された

總領事 三宅哲一郎
任特命全權公使 チリー國駐劄被仰付

外蒙の挑戰的態度に 外交部嚴重抗議

責任の所在を明かにす

ボイル湖附近における外蒙部隊の挑戰的態度は最近いよいよ露骨化し去る三十一日には飛行機裝甲自動車を使用し積極的攻撃をなしつゝあるが右に對し滿洲國外交部は張外交部大臣の名を以つて二日午前十時左の如き抗議電報を發し嚴重抗議をなすと共に責任の所在を明にした

抗議全文

ボイル湖附近の當國領域を守備せる日滿部隊に對し外蒙部隊が頻りに挑發的攻撃を加へつゝある事實に關しては三月二十七日並に四月一日附電報を以て嚴重警告並に要求を發し置きたるが昨日當方に達したる報導に依るに右外蒙部隊の攻撃は三月三十日頃より益々積極的となり同日並に三十一日に亘りボイル湖西側アヂクドロン北方の地點を中心として各所に於て飛行機裝甲自動車等を使用し日滿部隊を襲撃し死傷を生ぜしめつゝあり爲に日滿部隊は之に對し必要の自衛手段を取るの止むを得ざる事態に在るが若し貴方に於て即時斯種不法行爲を停止する方法を講ずるに非ざれば極めて重大なる結果を招來すべきこと明瞭にして之が責任は全く貴方の負ふべきものなるを茲に再應警告す

重大視せらる ソ蒙相互援助條約

支那の主權はどうなる

ソ聯政府は去る三月二十八日外蒙共和國との間における相互援助條約の存在を明確にしソ蒙兩國間の關係を明にしたが、滿蒙兩國間の國境問題が漸く重大化しつゝある矢先ソ聯政府が外蒙との間における政府同盟の存在を明らかにした事は極めて注目されてゐる、而て右は一九二四年五月三十一日北京においてカラハン、顧維鈞との間に締結せるソ支條約第五條第四條を全然無視し支那の外蒙に對する主權を蹂躪せるものであるが若し支那が右ソ蒙同盟に對し默認的態度を續けるものとすれば或はソ聯と支那の間に何等かの密約成立し支那は外蒙を放棄し、その代償としてソ聯の援助により日滿兩國に對し何等かの積極策に出づるに至つたものではないかとみられ何れにせよソ蒙相互援助條約の明確化は日滿兩國にとつて重大關心事でなければならない、なほソ支條約第五條並に第四條は左の如くである

第五條 ソ聯政府は外蒙古が支那共和國の構成分子たることを承認し且外蒙古における支那の主權を尊重す、第四條第二項 ソ支兩國政府は將來何れの政府も他の接壤國の主權又は權益を侵害する條約又は協定を締結せざるべきことを宣言す

ソ蒙條約締結につき 支那側でも重視

【上海二日發國通】ソ聯と外蒙間に防日相互協定締結された事は最早決定的とされて居るが南京政府外交部當局はこれにつき左の如く述べてゐる

外蒙ソ聯間に協定締結の消息に對しては外交部に於ても深甚なる注意を拂つてゐる、既に駐ソ支那大使館及び關係各機關に打電して一切の調査方を電命した、從つて結果を見なければこれに對する何等の意思表示も出來ない

國境紛爭の禍根は ソ聯兵の過大なる兵備

ソ聯尚ほ非違を繰返さば 事態は重大化せん

【東京國通】滿ソ、滿蒙國境に於ける紛爭を平和的に處理し國境線を確定せんことを我方に於て

待望

しつゝあるにも拘らずソ聯側が最近著しく挑戰的態度に出る根本的理由が滿洲事變以來準備し來つた極東軍の增員、國境に於る攻撃的軍備の充實にあること勿論で最近發表されたソ蒙相互援助條約の締結による外蒙の屬領地の强化が對日滿積極的挑戰態度に導きつゝあることは見逃し難い所である、滿蒙國境タウラン方面に於る三月二十九日三十一日兩日に亘る不法爆撃はソ聯外蒙側の挑戰敵視の露骨極まる表現として軍部を痛く刺戟するに至つた、軍部としても何日迄も事態をこの儘放任し難く至急對策を講ずる必要ありとし取敢えず紛爭誘發の直接原因たる國境線の不明確狀態の改善、紛爭處理等に關し外交機關を通じ圓滿調整を期せんとしてゐるが「之等の紛爭惹起の禍根は全くソ聯側の挑戰的態度を誘發する兵力の過大なる集中にあり之が國境線よりの撤退は極東平和の上より絕體に必要である」としソ聯側の猛省を希望して居る、而してソ聯側が我平和的態度に乘じて何等反省の色を示さず、尙依然として大軍を國境線に集中し挑戰の態度を繰返し滿洲國の治安を亂すが如き行爲に出づるに於ては我方としても日滿兩國共同防衛の見地より斷乎之を膺懲するも亦止むを得ずとの見解を堅持しソ聯側の出方を

嚴重

に監視して居るソ聯側にして依然その挑戰的不法態度を改めざるに於ては國境線に於る事態は更に緊張する事であらう

政務官割當內定

政民八名貴院五名 有力候補の顏觸れ

林路一

【東京國通】政務官割當問題に關し藤沼書記官長は民政八名、政友八名、貴族院五名、小會派(昭和會)一名の割當を政、民兩黨出身閣僚に提示し諒解を求め、政友會側は既に承諾したが、民政黨に於ては二日正式に頼母木遞相から受諾の返答あり次第政府は直ちにその人選に着手する事になつたが、出來れば來る七日の定例閣議に附議決定したい意向である、各政黨の有力候補の顏觸れは左の如くである

民政黨

▲政務次官 山本厚三、中島彌團次、武富濟、前田房之助、池田秀雄、田島勝太郎の諸氏の中より
▲參與官 多田滿長、松田竹千代、作田高太郎、寺島權藏、宮澤胤勇の諸氏の中より

政友會

▲政務次官 田子一民、田邊七六、胎中楠右衛門、太田正孝、星島二郎、野田俊作の諸氏の中より
▲參與官 助川啓四郎、船田中、猪野毛利榮、丹下茂十郎、上田孝吉、久山知之、西岡竹次郎の諸氏の中より

昭和會

岩越中將 東京警備司令官に親補さる

【東京國通】東京警備司令官兼東部防衛司令官、戒嚴司令官香椎浩平中將は今回の不祥事件に關し責を負ひ去月廿三日の大異動の際勇退する筈であつたが、現下の情勢上戒嚴司令官の重職は一日も缺員の儘置く事が出來ない爲め延期中の所後任司令官たるべき參謀本部附岩越中將が卅一日着任したので寺內陸相より內奏御裁可を仰いだ結果 天皇陛下には二日午前十時四十分宮中鳳凰間に出御廣田首相侍立の上之が親補式を行はせられ岩越中將に對し親補の勅語を賜ひ、首相より左の職記を授け 陛下入御遊ばされた

陸軍中將 正四位勳一等功四級 岩越恒一
補東京警備司令官 兼東部防衛同令官 戒嚴司令官

同時に陸軍省より左の如く發表された

東京警備司令官 兼東部防衛司令官 戒嚴司令官 香椎浩平
待命仰付らる
陸軍中將 岩越恒一
被免參謀本部附

人事往來

▲片谷保太郎氏(YMCA主事)一日午後來京ヤマトホテル
▲蔡運升氏(間島省長)二日來京
▲神守源一郎氏(滿鐵庶務課長)二日午前來京同
▲松本大佐(鄭家屯守備隊長)同鄭家屯より同
▲伊藤大佐(關東軍測量隊長)同奉天より同
▲凌陞氏(興安北省長)同ハルビンより同
▲山本大佐(關東軍司令部)同午前ハルビンへ
▲石川主計正(伊藤本部隊)同
▲草場辰巳氏(陸軍大佐)一日午後來京新京ホテル
▲永野美津次氏(請負業)同
▲田村道賢氏(滿鐵社員)同
▲中間清氏(滿洲航空會社員)同
▲衛藤茂吉氏(鑛業)一日午後來京國都ホテル
▲松田省三氏(滿洲棉花協會)同
▲佐藤義種氏(滿鐵社員)同

その日〱

□ソ蒙相互援助條約、支那側でも重視、より以上に日滿には重大事

□米國とイランの關係險惡化 風向を少し西に廻すのも可……

□貴族院の改革論內部から起る、百尺竿頭一歩を進めて華族一代論は?

□病癒えず長岡總務廳長さる こう總務廳長にしばしば代られては

□寒暖、西公園に春を招く、どうもこの入場料といふのが窮窟で

訂正

四月二日附夕刊關東軍發表の外蒙兵日滿軍襲撃の本文記事中滿洲里內とあるは滿洲國領內の誤植に付訂正

貴族院の改革案

特別議會に建議案提出か

【東京國通】近衛公の提唱せる貴族院制度改革に就ては有爵議員及び勅選議員の一部には貴族院が政府の所謂庶政一新の一時的事象に迎合して相當重大なこの問題を輕々しく取扱ふことは謹むべきことであるとの意見もあるが、大勢はこの好機を逸せず政府を鞭撻して根本的改革を斷行せしむべしとの意向で研究會、公正會、同和會等の各派も積極的にこれを支持し實現を期してゐる、各派では多分特別議會にこれが實現を要望する旨の建議案を提出し貴族院の空氣を反映せしめることとなる模樣である

各派の綜合的意見

【東京國通】貴族院改革案の要綱に關する各派の綜合的意見は機構と運用の兩方面に亘つて居り大體左の如くである

機構の改正

一、公侯爵の世襲制を廢し伯子男と同樣互選としその數を十名以內に止めること

一、伯子男の各爵議員を通じ百名乃至百廿名程度に減ずること

一、勅選議員は一定の任期を定めるか若くは停年制を設けること

一、勅選議員の詮衡に關して政府の自由に任さず嚴正なる詮衡機關を設けること

一、多額議員制を廢して職能議員制を採用すること

運用の改正

一、通常議會の會期は僅か三ケ月にしてその大半は豫算案の審議に費す現狀で重要問題に就き愼重に審議する事は事實上不可能であるから議員法に定めたる繼續委員會の制度を活用すると共に法規に基かざる常設委員會を置き重要問題に就き閉會中と雖も常に調査研究すること

乳房ある悲み

中西伊之助
泉武久 畫

文化住宅(四) (四十六)

『向ふの端からにしよう、一番向ふの、ロイド眼鏡で氣取つてゐらつしやるヤングゼントルマンが、あれで曾ては向陵健兒の精の如く大鐘殼で鳴らした浦上時次郎さいふ色男らしい名前の方、工學士で、現在大山組の技師を勤めてゐられる、將來は關門海峽を地下鐵道にするために、目下熱心に研究中の大天才……』

『おい、よせよ、いやに長たらしい紹介をするな』

浦上が頭をかいた。

『まだ、パチエラーです』

喬がつけ加へた。

『要らんこさまでいふなよ』

『それから、まん中の方が……』

『今度は僕の番か、なるだけ簡單にたのむよ』

『春山長夫君といつて、この方はついこのあいだまで、岐阜の和名昆虫研究所にゐられた僕さ同類項の生物學者、今度帝大の助教授になつてかへられた方、ドイツに留學中、ベルリンガールさ戀に……』

『おい、よせ、よせ、僕はかへるぞ!』

『は、は、は、かへられちや困るから、それぢややめる……ただ奥さんがドイツの美人でゐらつしやることだけはぜひ紹介するの光榮に浴したい』

『いやな男だなあ』

さ、春山は呟いた。

『結構ですわ、あちらの方はお美しくて、何んにでも進歩してゐらつしやるから、私達はさても敵ひませんわ』

さ華代子がいつた。

『それから一番こちらの和服の方は……』

『あ、僕、榊原です、どうかよろしく。君これでい々だらう』

榊原は手つ取早く自分で紹介した。しかし、これでよくもない、何かいつて貰いたさうであつた。

『いけないよ、それでは不公平だ、この榊原健吉君は多少僕等さ毛色の變つた、文藝批評家さいふ、華やかな仕事をする方、高等學校から早稻田の文科の方へ轉じて、一時國許から勘當を食つて閉口されたた方だが最近は文名さみに擧がつて、國許の人々を驚かしたさいふこさだ。每月の雜誌や新聞に盛んに新興文學のために健筆を振つてゐらつしやる……』

『もうその位でい々よ』

さ榊原は、氣取つた風でいつたが、前の二人さ違つて、その紹介に得意の容子を見せた。

『まあ、榊原先生でしたの、ほんさに承知しませんでしたわ。あの、喬さんからは豫々お噂は承はつてゐましたけれど、そしてぜひ一度お目にかかりたいさ存じてゐましたの……まあね、では今晩は、ゆつくりさ文學談でも拜聽させて頂きますわ。……』

『は、は、は、文士つてものは女にはもてるね、蟲をいぢつたり土を掘つたりしてゐる奴あ全く問題にならんぜ……』

喬が笑ひながらいつた。

『だから途中で宗旨更へをしたわけさ』

春山がいつた。

『でもね、やはり天分がおありなさるんですわ、いくらその方のお仕事をやらうさ遊ばしても、やはりだめなものはだめですからね』

『それあさうですね、僕なんか研究報告を書くのさへさても骨が折れますからね』

『全くですわ、私共は一本のお手紙でもなかなか書けないんですものね』

『おい榊原君、評判がい々ぞ――』

喬がいつた。

『あの、最近の文壇のお話でも聽かせて頂きますわ』

華代子がいつた。

在任一年にして滿洲國を去る心境

けふの參議府會議で辭任する長岡總務廳長と語る

病體良く重責に堪へずと辭意を固め辭表を提出して勅許を待つてゐた長岡總務廳長はいよ〳〵本日臨時參議府會議の決定をまち正式總務廳長の椅子を去ることゝなつた、後任は現總務廳次長大達茂雄氏が廳長代理を兼務することゝなり即日長岡廳長との間に事務引繼ぎを行ふことゝなつてゐるが、二日朝廳長室を訪ねた記者に對し長岡氏は在任中の感想を左の如く語つた

×

敗軍の將兵を語らずで何も申上げることはない、たゞ健康が勝れず缺勤勝ちで皆さんに御迷惑をかけた事と在任一年漸く滿洲國の事情も解りかけこれから仕事をしようと思つてゐる矢先病體のために辭職をせねばならないことは滿洲國のためにも申譯なく自分としても殘念でならない、植田新軍司令官から是非留任して協力して貰ひたいと懇望され自分も本格的に仕事をしようと思つてゐる時なので一時は病氣を押して現職に留まらうと思つたが滿洲國は內外共に多事多端で本格的な非常時を迎へやうとしてゐる時に自分のやうな病體の者が總務廳長といふ重責に留ることは滿洲國の健全な發達のためにも良くないと思つて辭職を決意したのである、內地に歸つても幸に貴族院に議席を持つてゐるから微力ながら滿洲國のために盡したいと思つてゐると語つた

×

廳長は退院以來ずつと和服で通してゐる羽織の襟につけた滿洲國官吏のマークも今日一日で廳長の襟元から消へてしまふかと思ふと一抹の淋しさを禁じられない昨年四月關東局總長から日滿官民の輿望を擔つて滿洲國入りをし廳長の椅子に座つてから治外法權撤廢問題を始めとし日滿經濟共同委員會の設立、軍警統一問題、幣制統一問題等滿洲國の苦難時代に精魂を打ち込んで涙ぐましい活躍をなし今激職のために健康を損つて歸國する長岡氏だけに痛惜おかざるものがある、なほ長岡氏は十日午前七時發ひかりにて朝鮮經由家族同伴歸國の途につく筈である(寫眞は長岡總務廳長)

坊ちやん孃ちやん驢馬に召しませ

西公園に待つて居ります 十五日から入場料も徵收

急に春氣立つて西公園の散策者も日毎に增加して來たので公園ではいよ〳〵十五日から入園料を徵收することゝなつた、公園內の新施設としてはメリーゴーランド、驢馬乘り等が本年度の豫算に計上され公園事務所では着々準備を進めてゐるが驢馬乘り用の驢馬は既に購入されてゐるので近く坊ちやん孃ちやんを喜ばせる夢の國が出現するわけだがメリーゴーランドも本月中に起工する運びとなつてゐる

西公園には 早くも賣店の準備

附屬地市民の唯一の散策地西公園は日毎の暖かさに既に瓢簞池の氷も解け杖を引く者がめつきり增へてそろ〳〵賣店が出る時期が近づいたので地方事務所では本年の賣店について種々考案中であるが、今までの賣店は市內のカフエー式に夜遲くまでジヤン〳〵レコードを鳴らしたり使用人が閉店後賣店に泊り込んで風紀を紊すといふやうな噂もあり各方面からいろ〳〵苦情を持ち込まれたので事務所では本年は純然たる賣店として店の構造も三坪位で細々した部屋割をしたりカフエのボツクス式の座席は絕體に許さず店數もグンと減じて四軒を最大限と爲し寫眞屋も二軒といふことに決定いかがはしい營業者は即座に解約するといふ嚴罰主義で臨む方針の如くである右につき鯉沼地方係長は語る

大體公園には子供や婦女子が多く集るのに卑俗なレコードをジヤン〳〵鳴らしたり女給が黃色い聲で放歌したり子供になど見せたくない場面をさらされたりするのでは賣店を設ける意味をなさぬので本年は嚴重に取締る積りだ賣店の構造が外部から全部判然するやうにしカフエーのボツクス式の座席は絕體に許さぬ方針である

五日午後一時 クロスカンツリーレース

戶外體育競技の季節に向ひ新京體育聯盟並に滿洲國陸上競技協會では五日午後二時から本年度のスケジユールに始めて加へたクロスカンツリーレースを行ふことゝなつた、同競技は男女を問はず參加隨意で當日午後一時迄に西公園グラウンド部室に集合、いろいろ競技上の注意がある筈であるなほ出發點は南新京驛前決勝點は西公園正門前で走路は安達街、興安大路、白菊町又は興仁大路、大同大街(廣場

東站一帶の警察管區變更

從來吉林鐵路局警務團の管轄區であつた東站(驛構內を除く)一帶を四月一日から首都警察廳長通路署の管轄區域に編入し分駐所を二ケ所に新設した、分駐所の所在は東新京驛前(三一四二一六)東新京分駐所(三一二六四二)である

(　)を結んだ線以外である

匪首占東洋捕はる 憲兵分隊に

吉林省懷德縣生れ匪首占東洋こと李子臣(四二)は昨春以來部下六十餘名を率ゐて窰門附近を中心に人畜の拉致、殺人、强盜を逞うし昨年九月滿軍討伐隊と大房子で交戰敗北解散逃走したものであるが後逮捕を恐れて新京附屬地には入り込んでゐるを探知した憲兵隊附屬地分隊員が卅一日午後四時ごろ祝町五丁目十二番地の隱家に潛伏中を逮捕した

在鄉軍人の就職希望者に福音

ハルビン、奉天に輔導機關設置

滿洲事變以來除隊者在鄉軍人の滿洲に於る就職希望者の就職輔導の爲陸軍省では昭和七年十月職業輔導に經驗ある主事以下を關東軍司令部に派遣し新京北安路義濟會館に事務所を設け軍司令官の監督の下に開設以來六千餘名の多數在鄉軍人を就職せしめ滿洲に於る邦人の發展に貢獻して來たが此の種事業を新京のみにて實施するは一地に偏し、發展途上にある滿洲の現狀に適せずとなし今度全滿主要都市に主事以下を派遣し職業輔導に當る事となり先づ來る四月上旬より新京(軍司令部配屬)の外奉天(園部々隊配屬)哈爾濱(山岡部隊配屬)に主事以下を派遣し其他の官公署會社各團體、地方職業紹介所等と連絡し就職戰線の擴大强化を圖る事となつたが將來必要に應じ更に主要都市にも主事を增加派遣せらるゝ豫定である

絢爛豪華な番組で慈善演藝大會

愈よあすから公會堂で開催

滿洲託兒所創業十周年記念日滿聯合慈善大演藝會は既報の通り、滿鐵社會課、滿洲國協和會、新京特別市、同社會事業聯合會、新京各婦人團體、各伎藝師匠、在京日滿各新聞社等の大々的支援によつて愈々明三日を初日に二日間每日午後四時から市內吉野町記念公會堂で華々しく開演する、出演者いづれも眞劍な練習をつゞけ開演を待つてゐる一方各婦人團體が同會のため非常な助力を與へ入場券の頒布に努めてゐるのでいよ〳〵開演したならばすばらしい盛況を呈することであらう

初日のプログラムは蓮香班、雙玉班、艷春院等附屬地滿人花街の歌妓が得意の歌謠、小唄舞踊に扇芳席の「三千歲」同じく小川席の「旅の人形師」新舞踊はすみれの「お染」やよひの秘藏ッ子の童踊「ニヤン〳〵踊」次がミス東洋とサロン富士の合同奮鬪、傾城阿波の鳴戶「どんどろ大師の場」の大芝居、曾我廼家連中の「羽根のかむろ」千鳥連中の「梅の榮」、すみれ連中の小唄舞踊「鳥追お市」扇芳亭連中の淸元「花がたみ」大觀樓歌妓の歌謠三番、師匠連の「秋の色種」すみれ連の新舞踊「夏」扇芳亭の小唄舞踊「色氣ないとて」次が時代劇「雪の夜話」は亞細亞會館のだしもの、最後が壺坂靈驗記の「淨市宅」から壺坂寺までこれまた大芝居でミス東洋の御大前畑氏の淨瑠璃と相俟つてすばらしいところを見せやうとしてゐる、いづれにしても朗らかな春の宵にふさはしい催しに多大の期待がかけられてゐる

鋸屑拾ひシヤフトに捲込まれ卽死

鐵道北住吉町九丁目二番地製材所秋田商會工場內に二日午前十一時ごろ鋸屑拾ひには入り込んで來た二道河十道街宗景峰(一三)は工場で誤つてシヤフトに捲き込まれ右足を切斷、肋骨全部挫折して卽死した

横山副所長明日本社へ

新京地方事務所横山副所長は新年度事務打合せのため三日午後八時發列車で本社に出張

綾瀨川關の相撲基本體操實演(新京署で)

廣島幼年學校開校

【東京國通】陸軍幼年學校は東京に一校であつたが、時局は將校の養成上幼年學校の增設を必要とするものあるため陸軍では一日の官報を以て廣島幼年學校設置を公布即日開校し、校長以下職員を發令した

第五師團司令部附 步兵大佐 百武晴吉
補廣島幼年學校長

本年の優賞杯は果して何人へ

申込み殆ど定員に達す 第二回オール滿洲麻雀選手權大會

第二回オール滿洲麻雀選手權大會は新京麻雀同業組合主催本社後援にて五日午後一時から新京記念公會堂大ホールに於て開催されるがこの報一たび發表されるや各地の選手は續々と申込みあり締切の三日までには優に豫定の五百名を突破するものと見られてゐる尙ほ同大會には一等副賞大理石製置時計、二等洋服簞笥、三等ポータブル等賞品山の如く本社は副賞として銀製大カツプを贈呈する、會費は食事附き二圓五十錢多數の參加を希望してゐる

神守庶務課長來京

滿鐵地方部庶務課長神守源一郎氏は事務所打合せのため二日午前八時、五十分着列車で來京した

岩木警正令息けふ葬儀

首都警察廳警務科岩木警正令息漸(一七)君は大連中學校で腸チブスに罹り大連病院に入院中のところ二十八日死亡葬儀は二日祝町太子堂で執行された

天氣と氣溫

明日の天氣 北西の風曇後晴
日の出 前五時 十八分
日の入 後六時 〇五分
月の出 前二時 四十五分
月の入 前三時 二十分
けふの氣溫 最高 八度二 最低 〇度九

第二回オール滿洲麻雀選手權大會の優勝杯と山と積まれた賞品

街の日記

今中教授講演

新京地方事務所では四日午後七時から記念公會堂に於て現代日本政治學界の泰斗九州帝大教授今中次磨氏を聘し『現代政治の理論と其の動向』の題下に講演會を催すことになつた、世情紛々たる折柄一般人の政治的常識を養ふに最もよい機會である聽講無料多數の來聽を希望すると

滿拓兩課長來社

滿洲拓殖會社企畫課長小田島興三氏、同管理課長齋藤謙太郎氏は新任挨拶に二日來社

電々建部氏赴任

滿洲電信電話株式會社本社營業部放送課長から哈爾濱管理局長に榮轉の建部昌滿氏は二日暇乞挨拶に來社した、因に氏は三日あじあにて赴任する

石川縣慰問團

石川縣の駐滿部隊慰問使一行は三十一日午後三時吉林より着京し西村旅館に投宿一日午後十一時哈爾濱に向つた、慰問使一行は左の如くである

▲石川縣社寺兵事課長 木村强▲石川縣屬 八日市屋三地侍▲北國新聞社會部長 岡谷淸次郎▲北陸毎日新聞社政治部長 毛藤一雄▲珠洲郡小木町長(縣町村長會長)紙谷驛八郎▲能美郡根上町長(縣町村長會副會長)森喜平▲江沼郡月津村長 東庄太郎▲石川郡旭村長(石川郡町村長會長)前出豐吉▲河北郡森本村長(河北郡町村長會長)菊知順一▲羽咋郡羽咋町長(羽咋郡町村長會長)釜谷七太郎▲鹿島郡七尾町長(鹿島郡町村長會長)春木理右衛門▲鳳至郡南志見村長 里兵衛門▲珠洲郡直村長(珠洲郡町村長會長)杉盛▲金澤市衛生課長 藤田敏一▲軍人並遺家族慰問會囑託 山本安次

寄附

中銀五十嵐保司氏は子息の在學記念に白菊小學校父兄會へ金二十圓寄附

あす(四月三日)

△神武天皇祭
△本社後援全滿麻雀選手權大會申込締切

◇…今晚の主なる演藝放送…◇

▲七・〇〇立體物語「植林譜」(東京)▲七・三五淸元「道行旅路の花聟」(東京)▲八・〇〇管絃樂(東京)新交響樂團

演藝と映画

Seiri

滿洲託兒所主催 慈善演藝大會 いよく明日から

滿洲託兒所創業十週年記念日滿聯合慈善演藝會はいよく明三日より二日間に亘り毎日午後四時より在京有力各機關の後援を得て記念公會堂において華々しく開催されるが、援助出演者は日滿花街ネオン街の綺麗ところ六十余名の豪華陣容で、プログラムには小唄、長唄、舞踊、新劇、歌舞伎等多彩な演しものが編成されて賑やかな色どりを呈する春宵の感興に意義ある收穫が求められやう、入場料一圓二十錢、前賣券一圓

作品といふところに特異な興味が持てる

△松竹大船「有りがたうさん」 川端康成の原作が清水宏によつて映畫化されたもので、「感情山脈」に次いで新しい意圖を持つて野心作と言はれてゐる半島の街道を走る定期乘合自動車が十五里の坂道を越えて山から港村に到る間に繰り展げられる色々な人生が描かれてある、主演者は上原謙桑野通子、築地まゆみ、キヤメラは青木勇、高級ファンに喜ばれるであらう

△R・K・O「三銃士」別項參照

曾我廼家五九郎 近く來演

曾我廼家五九郎から本社宛左の通り新京來演を報じて來た

拜啓益々御清勝何よりと御慶び申上げます、三月十日より久々にて東京淺草に開演致して居ります、相變らずファンの御支援にて笑ひの奮迅報國ノントウならぬ熱演に汗して居ります、都合により近々御地へ乘り出し度く存じますその節は何卒御後援の程偏に御願ひ申上げます、敬具　五九郎

廣澤虎造來演

廣澤虎造新京來演につき睦會本部から本社に左の挨拶狀を寄せ來つた

綾羅の陽春と共に各位益々御健祥の程奉大賀候、陳者今回廣澤虎造儀最初の地方巡業に鹿島立つべくこの好機に日頃希望の滿鮮各地感激の巡演を可仕決定致し候 旣に御存知の如く虎造儀は關西親友派に對抗する關東睦會の統師として睦會存在の意義は虎造によつて保障さるゝ程の現在最も多望の將來を約束されては浪曲界に比肩するものなき虎造には候へども何しろ御馴染薄き未知の土地の事に候へば錦地公演に際しては各位の御後援を俟つ外は無之何卒各位の御指導御鞭韃によつて關東の虎造を日本の虎造に育て上げたく伏して御好意に御縋り申上候先は御挨拶旁御願ひまで

東京市淺草田島町　關東浪曲睦會本部

撮影所だより

△日活京都の大作「大菩薩峠」第二篇でお濱に扮した入江たか子が次の主題歌を歌ふ 作詞は三村伸太郎

一、坊やはよい子だ、ねんねしな、お山は燒やうが、山鳥は、ねんねの守して、立ちませぬ、わが身は燒けても、ねんねしな、ねんねん我が子は捨てられぬ、ねんねんねん、ねん、ねん、ねん、ねんねんと、坊やはよい子だねんねしな

△千惠プロが塚越式錄音機改善の爲東京保阪精機工場に注文中だつたダビング・マシンがこの程出來上つたこれは三重位のダビング可能な至極精巧なものであると

△マキノでは中野英治、山縣直代共演でかつて日活時代村田實監督とのコンビで發表した「摩天樓」、またはこの種のカレッヂ物をサウンド版として製作すべく準備を進めてゐる

仙人掌

喫茶「チエリオ」、ここの靜子、ゆき代さん達、二人でひそくと手紙を見せ合つてゐました。レコードが「戀の甘酒醉へばかなしや」とか、何とかよく覺えてゐぬが大膽こんなことを唸つてゐました。▲チールームに用心棒を置く店があるが、どうかと思ふね飼犬はもつと神妙に、犬小屋にひつ込んでゐたいものだ。何か事あれかしと、うろうろしてゐる育ちの惡い犬なども つての外だ。尤も、斯う言ふ店には行かぬ事だが。▲新京會館のマミイちやんが四月十四日に內地へ凱旋、但し滿洲に我と思はん男のなかつたサビシキ凱旋です（東京で少しアバれるつもりですわ）とはコハイ▲『いくらビールをケイコしてもケイコにならんわ』と言ふサロン春のケイ子ちやん。御苦勞なことですわい▲仙人掌に書かれたと言ふて寥ちやん、里ちやんに三時間許りコヅかれフラくになる。ホッライ哉！

〃初姿〃 けふからの長春座

長春座二日よりの番組はR・K・Oの「三銃士」を筆頭に第一、松竹を配した異色編成である

△第一映畫「初姿」小杉天外原作小說の映畫化、高柳春雄の脚色を女流監督坂根田鶴子が溝口健二の應援を得て監督に當つた、主演者は月田一郎、大倉千代子、梅村蓉子、田村邦男、浦邊粂子等で美貌のお俊とその幼馴染み龍太郎との悲戀を華やかな傍系人物を配して描く、キヤメラは三木稔、女流監督の最初のトーキー

三銃士

△R・K・O映畫、アレクサンドル・デユーマの原作小說の映畫化で脚色には「男の敵」「十字軍」のダッドリー・ニコルズと、監督に當つたローランド・V・リーとが協力して當つて、佛蘭西中世、戀と武士道華やかなりし頃劍を執つては當代無双の快男子ダルタニアンがルイ王股肱の三銃士と力を協せて祖國の急を救ふ豪快の劍戟篇、主演者はウオルター・エーベル、ポール・ルーカス、マーゴット・グラハム等、キヤメラは「巖窟王」と同樣ペウアレル・マーレーが擔當 長春座二日封切、寫眞はウオルター・エーベルとマーゴット・グラハム

公會堂と映畫館（中）

眞殿星磨

其處で特別市公會堂が大同公園邊に建つたとして、果して自給自營の出來る丈けの利用があるだらうか、如何に贔負眼に見たところで、あの邊まで浪花節でも聽きに行かうといふやうになるには、新京も未だ數年の先きだらう。それ迄建設を待つたとて必ずしも遲しとしないのではないか

尙又五十萬圓の工費では、建物には精々三十五萬圓しか投じられぬ。それでは記念公會堂と似たり寄つたりのものしか出來ない。將來の大新京の爲には少くも百萬圓位の堂々たるものを建てゝ欲しい。此際は寧ろもう三、四萬圓も記念公會堂にかけて、今少し內容外觀を整えたものとしたい當分之を全新京の公會堂として使用し、國都建設完成の曉に於て、始めて市の永遠の誇りとなるべき大公會堂を建築したらどんなものだらうか。

○

次に劇場と映畫館の問題であるが之は營利事業だから建てたい者に建てさして自由競爭に任せればいゝと言へぬこともないが、事實はさう簡單に行かぬ。最初に言つた如く是等は特殊の建築物であつて、一旦建つた以上外に利用の道がなく無理をしても維持せねばならぬから、建築前餘程愼重の研究を必要とする。傳へらるゝ所の特別市計畫の帝國劇場なるものは、若し滿人向きの映畫館と支那劇場を兼ねたものならば、新京二十五萬の滿人に對し劇場一つない現狀に於て、最も時宜に適した施設であり、經營の可能性も充分あると信じ、滿腔の贊意を表する併し日本人向きの映畫館建築に就ては少し意見がある

○

新京警察署發表に依ると昨年の附屬地三常設館入場人員は約三十五萬人、內長春座が十八萬五千人、新京キネマと新京樂園で十六萬五千人、新京樂園は滿人專門館で館も小さいし精々五萬位でないかと思はれるから、之を差引くと新京キネマは十一萬五千人、それで附屬地に於ける日本人の映畫觀客は一年約三十萬人と云ふことになる。此外に記念公會堂でも三萬人位は映畫を見てゐるから、合計三十三萬人、附屬地日本人々口三萬三千人に對し、一人十回の割である。併し此數字は少し控目に過ぎはしないかと思はれるのは、大連に於ける日本人一人の映畫觀覽率は一年十四回で、六館の內日活館三十四萬五千人、以下最低の常盤座でさへ廿一萬三千人、一館平均廿七萬一千人なるに對し相當好景氣と認められる新京の映畫館が一館十五萬入の觀客しかない筈はないからである

海外映畫短信

△パラマウント社はゲイリー・クーパーとキヤロル・ロムバードのコンビで「將軍は夜明けに死にました」を製作することになつた、原作はチヤールズ・ブースの小說である

△バーバラ・スタンヴイックはRKO社に於てシーン・オカジー原作の戲曲より脚色した「プロウ・アンド・スターズ」に出演することになつた、監督にはジョン・フオードが當る

△アン・ハーデイングは愈々新作「レイデイ・コンセッツー」を完成したこれは「インデストラクテイブル・ミジス・タルボー」が改題されたものである、尙彼女の次回作に豫定されてゐた「ウイットネス・チエア」は廢棄された

△長い期間を撮影準備に費してゐた「小公子」はセルズニック撮影所で完成された主演はフレデイ・バーソロミユー、ドロレス・コスロである

△リチャード・デイックスは目下コロンビア社で出演中であるが、近くRKOラヂオ社に歸りアール・スタンリー・ガードナーの一生を描く「フニジテイヴ・ゴールド」に着手する

△メエ・ウエストはフイルム淨化運動で思ふ存分エロ發散が出來ないでゐるが、今度パラマウント社と契約を更新した

△マドレーヌ・キヤロールはブリテイッシュ・ドミニオン社でサマセット・モーム原作の「シークレット・エイジエント」を完成し、此の程ホリウッドに歸つて來た。

コロムビアの四月新譜

日本コロムビアの四月發賣洋樂レコードの主なもの次の通り

バツハ作「ブランデンブルク協奏曲」（ブッシユ室內管絃樂團）マスネー作組曲「アルサスの風景」（巴里交響樂團）オフエンバツハ作「天國と地獄の序曲」（ブルネマウスムニシパル管絃樂團）ドウルドラ作「スーヴエニア」（ローンド管絃樂團）ブラームス作「ハンガリー國のロンド」（ダアルネリ四重奏團）ブーランク作「ノクチユルヌ」（ソーランク洋琴獨奏）ベエトオフエン作「魔笛」の主題による變奏曲（フオイアマン獨奏）モーツアルト作「ロンド長調」（ベネデツテイ提琴獨奏）ドリーブル作歌劇「ラクメ」より（リリー・ポンス獨唱）

雜音

四月、愈よ春のシーズンに入つた、各館とも馬力をかけずばなるまい▼長春座の「ロイドの牛乳屋」帝都の「あかつき」「支那海」豐樂の「ダンテの地獄篇」等相變らず洋畫の大ものが並ぶ▼新京四館ある中で一本の寫眞を繞つて對セールスマンとの交渉に色々と複雜な掛け引きがあるらしいが、懇諫なセールスマンは排撃しなければ不可ん、觀客大衆のために興行者は常に正しく、そして勇敢であつて欲しい▼「罪と罰」の探偵的興味は案外受けたが、豐樂の「生きてゐるモレア」は聊か持て余しの氣味であつた、折角の前セットも勞して功せずの感であつた▼光明の「十字軍」好成績をあげる▼「朝鮮名畫」また賑はふ

四月三日　金曜　乙卯　友引　建　亢宿　三月二十日

●一白の人　一家圓滿內外親交を旨とすべき日飲食注意　已と庚と辛が吉
●二黑の人　氣のみ焦りて捗々しからぬ日妄進は大敗す　甲と辛と戊が吉
●三碧の人　勇奮は出世の緒となる誠實に勵まるべき日　辛と丑と寅が吉
●四綠の人　動けば動くほど深みに落入る日注意すべし　庚と辛と壬が吉
●五黃の人　四圍の形勢は宜しき樣なれど賴むに足らず　甲と辛と戊が吉
●六白の人　早合點は意外の間違ひを起すことあり注意　乙と丁と未が吉
●七赤の人　姑息は一時の間に合せに過ぎず堅實を要す　甲と丙と未が吉
●八白の人　一時に千金を得んとせず一兩を積む用意吉　乙と丁と辛が吉
●九紫の人　良果を結ぶの意あれど人の邪魔を防ぐべし　丁と戊と壬が吉

大衆負擔輕減の爲 北滿炭値下斷行

炭業統制の效果茲に現はる

滿洲炭業統制委員會は消費者の利益の爲即ち石炭價引下に依つて產業の發展、一般大衆の負擔輕減に努めて居るが昨年四月第一回の委員會で先づ北滿特にハルビン、チチハル松花江沿岸の炭價引下に就て研究し、九月の第二回委員會の決議で噸當り平均七十錢の引上を斷行したことは當時報道した通りである、本年三月十二日の第三回委員會を更に北滿炭價引下の議が起つたので去る廿八日の第四回委員會で北滿各地の炭價を平均一圓四、五十錢方引下げる事に定めその具體的方法に就て審議した譯である、尤も塊、切粉によつて引下の程度は異り塊は平均額よりも多く、粉は少く引下げられる樣になつてゐる、北滿の炭價は理論からは決して不當とは考へられぬ炭鑛からの距離が遠く八〇〇—一〇〇〇粁も輸送すると言ふのは世界にも多く例を見ないところで從つて運賃が嵩み炭鑛に近い市場に較べて自然高價となるのであるが、而も今迄の炭價は運賃の一部が加へられてあるに過ぎないので南滿の炭價に較べて割安となつてゐるとも考へられる、ハルビンに供給される鶴立崗炭に就てみても昭和九年に噸當り七十五錢値下げを行つてゐる、之に前述昨年の七十錢、今度の一圓四、五十錢加へると事變前に較べて噸當り三圓見當の値下げとなつた譯である、今度値下げの苦心を要したのは所要財源の捻出である山元に近く消費量の多い奉天大連等の炭價を僅かでも引上げればこの財源を得る事は極めて容易であるが、之れは以ての外である、南滿の炭價も出來ればこの際引下げたいのである、斯樣な事は炭業統制の目的に背馳し到底實施出來るものではない

左樣な譯で北滿の石炭の消費者に利益を與へる爲に滿洲の他の消費者に迷惑をかける事は出來ぬ、仍つて結局政府と滿鐵と鐵路總局と滿炭とハルビン市と航業聯合局とが此趣旨を良く諒解して犧牲を負擔する事となつたのである、供給が如何になるかに就ては目下鋭意研究中であるがハルビンへは鶴立崗炭に一部撫順炭子山炭か加はりチチハルへは撫順炭、西安炭、松花江沿岸へは鶴立崗炭が供給される事になるものと思ふ、滿洲の炭價引下げは炭鑛の合理的經營、販賣組織の改善に依る諸費の節減、市場に接近した炭鑛の調査開發、運賃諸掛の低減等凡ゆる方法を將來に亘つて工夫すべきものである、今度の値下は前委員長たる西尾前參謀長の熱心なる提唱と委員各位の協力に依るもので非常な苦心の結晶であり炭業統制の實際的效果を如實に發揮したものであると思ふ

石油聯合會社成り ガソリン値上

各社協議して容認を求む

【東京國通】ガソリン値上げ問題は原油並に運賃の暴騰から再燃し內外各社は國產六社の販賣統制會社の成立を俟つて商工當局に之が認可の申請を爲すであらうと言はれてゐたが、石油聯合會社も四月一日より設立事業開始の段取りとなつたので日石、小倉、三菱その他の各社は一兩日中に値上げ協議を行ひ當局の容認を求める筈である、而して商工省の方針はガソリン値上げは消費大衆に及ぼす影響の重大なるに鑑み愼重態度を持してゐるが、今回の値上げ理由は原料油及び運賃の昂騰にあるため容認せざるを得ない狀態に置かれてゐるので各社の値上げ申請に基いて數字的根據を充分審議の上認める事になるべくその値上げ率は大體ガロン當り三、四錢程度であつて若し石油關稅の引上げ法案が特別議會に提案されたる場合は右三、四錢に關稅率のガロン當り八錢が加算されるだらう

新京交通の主機關 交通會社業績

近く更に增車して便利を圖る

國都建設の將來より見て主要交通機關となるものはバスであるが市內を無數に流してゐる馬車は既に交通機關の近代的性質を喪失し、タクシーは特殊階級の獨占機關と化した今日一般市民の要望は一にバスに集つてゐる、

新京交通股份有限公司は昨年七月八日資本金百萬圓(五十萬圓半額拂込)滿鐵及市政公署を株主として設立され滿電バスを合同し國都のバス交通網を獨占した、設立以來の業績を見るに自七月二十日至十二月三十一日迄

項目	數
營業粁	二五七・二
營業日數	一六五
總走行粁	九〇九、〇三〇・六
乘客數	一、三三一、七一五
乘客收入	二〇三、[illegible]
雜收入	一六五・一四
諸國收入	一、七一九・四三
收入合計	二〇五、二三三・九一
一日平均收入	一、二四三・八四
同　走行粁	五・七二
一粁當平均收入	〇、二二九

現在市內十三線、郊外三線、營業車六十五台を有し近く新車五台を購入することになつたが各線の增車により待合時間を短縮し四月一日の時間改正と相俟つて乘客の便は增す

十年度鐵道

新記錄を出す

【東京國通】鐵道省では一日正午昭和十年度に於ける國鐵の運輸成績の調査を了したが右によると十年度に於ける國鐵運輸收入總額は五億二千百廿七萬七千百四十六圓に達し近來の最高記錄たる昭和三年度の收入總額五億百七十萬四千七百三十六圓を凌駕する事一千九百五十七萬二千四百圓にして將に新記錄を示してゐる、而してその內譯をみるに旅客運賃の增收が特に顯著で

北鮮の三港全部— 滿鐵の管理に

五月に滿鐵委任經營開始

北滿產業の開發促進につれ京圖線、圖寧線を經て北鮮三港よりの積出は漸次增加の趨勢にある折柄雄基、清津の朝鮮側管理は各種の不便を生じ豫てより同港への連絡鐵道と同一經營主體に置き運輸の圓滑を期すことにつき滿洲國側と朝鮮側との間に折衝を重ねて居たが此程兩者の間に意見の一致を見、手續上の問題を殘すのみとなつたので遲くも五月中には同港の滿鐵委任經營が實現を見るものと期待されてゐる、これにより北鮮に於ける三開港場と鐵道は全部滿鐵の手によつて經營されることゝなり日滿最短距離を誇る同港も日滿連帶運輸の實現と共に日滿貿易に寄與する事は注目せられてゐる

北滿麥粉の全滿制覇

北滿製粉業者「永年の夢」であつた全滿制覇の希望が漸く實現性を帶びて來た、南滿市場に於て外國粉との對立上北滿粉は著しく有利に展開して來た、二月下旬に於ける大連の輸入麥粉相場(一袋當り單位四八封度)は

品名	相場
實船	[illegible]
紅綠三菱	[illegible]
滿洲粉	[illegible]

となつてゐるが、ハルビン火磨公會標準相場は

號	相場
一號	[illegible]
二號	[illegible]
三號	[illegible]
四號	[illegible]
五號	[illegible]

で哈爾濱麥の南下相場は三月上旬

品名	相場
綠天冠	二圓〇〇錢(新京)
同	二圓[illegible]錢(奉天)

であり大連粉紅綠二圓九五錢を奉天へ關稅、運賃を加算して賣出す場合三圓五二錢となりその差二七錢だけ哈爾濱麥粉となつてゐる

× ×

これは二月一日から實施された遠距離遞減運賃に負ふところが大であることは論をまたず既に哈爾濱麥粉主產高は今年に入つて非常な躍進振りを示してゐる

	袋
一月中生產高	[illegible]
(昨年同期)	[illegible]
二月中生產高	[illegible]
(前年同期)	[illegible]

でありまたその移出高もこれに伴つて非常に增加してゐる

	市內販賣高	移出高
一月	[illegible]	[illegible]
前年同期	[illegible]	[illegible]
二月	[illegible]	[illegible]
前年同期	[illegible]	[illegible]

尤も從來斯界に壓倒的地步を築いて來たハルビン製粉業は既報の如く新興新京製粉工業に比すれば運賃上不利な條件に置かれてゐるが且つ南滿に於る外國製粉との競爭上ハルビン粉は有利となつて來たのである

× ×

斯くの如き好況にある爲め製粉企業は各地とも增產をみて居り、各地別日產高は

	袋
ハルビン火磨(九工場)	[illegible]
新京火磨(四工場)	一三、〇〇〇
吉林火磨(一工場)	一、三〇〇
北滿奧地火磨(卅二工場)	二三、〇〇〇
北滿奧地磨坊(不明)	五、〇〇〇
計	[illegible]

となつて居り、これを基礎として本年度の生產高を推定すれば

哈爾濱火磨	八〇〇萬袋
北滿各地火磨	[illegible]萬袋
新京火磨	[illegible]萬袋
吉林火磨	[illegible]萬袋
合計	一、七〇〇萬袋

で北滿に於る需要量を一千萬袋、南滿を一千三百萬袋、合計全滿二千三百萬袋の需要とすれば約その六割を北滿より供給することになる

× ×

南滿市場に於る外國粉との競爭對立上北滿粉が有利となつた結果日本內地の製粉企業の滿洲進出を刺激し、將來製粉工業地として最も有利な新京が着目され既に日東製粉は新京の既設工場買收計畫を進めてゐると傳へられ非常な注目を惹いてゐるが、國內製粉工業の擴充によつて農業國たる滿洲國が糧食の輸入を減じることはそれだけでも意義のあることである

東洋拓殖の

業績は向上す

東洋拓殖株式會社昨年下半期の業績は、一般經濟界の好調及び米價高に加へ社業の進展に努めた結果、業務收益三百十二萬三千六百二十七圓を擧げ米貸債の元利支拂による爲替關係損失一百八十四萬二千二百七十六圓を補塡し尚ほ且つ一百二十八萬一千三百五十一圓の純益金を改めたが配當は引續き無配となつた、右につき過日總會の席上高山總裁は、三分配當を行ふ餘裕があり配當復活につき關係官廳に大いに折衝したが政府補給金も殘つて居り將來のため且つ信用保持のため今期は先づ自重すべしとの意見もあり配當は遂に復活し得なかつた旨率直に開陳した由である

新京組合銀行 手形交換高

解氷期を前にせる三月中の新京組合銀行手形交換高は左の如く活況を呈してゐる

	枚數	金額
金票	六五四五枚	六、四一九、四一六圓〇二
國幣	三三九七枚	三、九九八、二六一圓四二
鈔票	一枚	一、〇八四圓九六

ものと見られるあるが景氣のバロメーターとされてゐる砂糖の消費量增大に伴ふ輸送量も亦著しく增加して居り一般消費階級にまで景氣が浸潤してゐる證左として注目を惹いてゐる

土建ニユース

決定工事

▲甘井子五十人獨身社宅新築工事 ●滿鐵地方部
落札 四萬九千二百圓 今井組
▲二道河子仙洞線森林鐵道布設工事 ●實業部林務司
落札 四十四萬六千八百圓 大倉組
▲興仁以北各線下水管延長工事 ●國都建設局
落札 六千三百四十圓 向厚溫
▲濟亞街付近側溝築造工事
落札 九千五百圓 梅本組
▲萬寶街付近下水工事
落札 五千五百五十圓 神谷工務所
▲興仁以南各線下水管延長工事
落札 八千六百九十圓 多田工務所
▲洪熙街付近下水工事
落札 八千九百五十圓 榊谷組
▲康德三年度道路築造用綠石並ブロック製作工事(順天廣場) ▲註三十日附通信にも同じ題目の康德三年度道路築造用綠石並ブロック製作工事と書いてあるが三十日附は(城後路)なること
第一回 落札 九千百八十圓 市瀨工務所
▲線路西陸軍官舍附近側溝築造並碎石鋪裝工事
落札 一萬一千八百九十八圓三十一錢 荻澤組
▲鐵筋コンクリート人孔周壁塊製作工事
落札 五千七百八圓三十三錢 市瀨工務所
▲康德三年度下水管製作工事 單獨 二萬五千八百九圓四十九錢
豫告工事
▲國都憲兵隊及禁衛野砲連兵舍其他修繕模樣替工事 ●軍政部 (四月一日開札)
▲圓形管製作工事 ●市公署 (四月三日開札)
▲東三省立第一工科高級中學校食堂改築工事 ●營繕需品局
▲東三省國立圖書館文淵閣新築工事
▲撫順稅捐局廳舍其他新築工事
▲四平街郵便局新築工事(以上四件共四月六日開札)
▲哈爾濱鹽倉庫新築工事(木造)(四月十日開札) ●吉黑榷運署

日本インフレの前景展開の中に政府は先づ自らを統制すべしとの論說がある各省が思ひ〳〵のことを放送してゐたのでは何等歸着するところが定まらぬ、これでは國民は實に適從するところに迷はざるを得ぬのである—之は大口喜六君の說▲一方では廣田內閣の政綱聲明をもつて全體主義國家觀における強力國家の理想の日本的表理であると見る▲現在の如き轉換期において國家財政および財政政策の發展動向を知るがためには先づその決定的條件を把捉せねばならない、かくて高橋藏相は國民經濟の『安定繁榮』したる部分に忠實であつて疲弊したる部分に對して冷淡であつた、漸進的改革を怠つてわが國財界事業家にとつて何等か有利なる外的事情の發生のみを待望して後日の善後處理に過大の困難を生ずるに至つたと「銀貨投げその宵に計る價値であり」

商況欄

(四月二日前場)

海外經濟電報

倫敦銀塊 一九片一六分二五 / 同先限 一九片一六分二五 / 紐育銀塊 四四仙四分三 / 孟買銀塊 四九留比二分一 / 米英爲替 四弗九二仙四分三 / 英日爲替 一志二片八分五 / 米日爲替 二八弗九九仙 / 米支爲替 三〇弗一二仙 / スチール 六七弗八分一 / アナゴンダ 三六弗〇〇 / 英支爲替 一志二片三分一 / 英日爲替 一志二片八分五 / 印日爲替 七七留比八分三

▲米棉 現物 一一仙五六 / 五月限 一一仙一六 / 七月限 一〇仙八一

▲印棉 十月限 一〇仙二〇 / 十二月限 一〇仙一九 / 一月限 一〇仙二二 / 三月限 一〇仙二八

▲市俄古小麥 プローチ 一九八留比 / オームラ 一八二留比 / ベンゴール 一四九留比 / 五月限 九六仙二分一 / 七月限 八五仙二分一 / 九月限 八四仙八分一

▲カルカツタ麻袋 胃筋 二三留比〇〇 / 鐵筋 二〇留比八分三

金銀市況

●上海標金 本寄 [illegible] / 歩 [illegible]
●大連金鈔票 現物 寄付 [illegible] / 歩 [illegible]

公債・株式 恭正號 祝町二丁目鮮銀横 電(3)二六四四番

引 高 安 高 出來 寄付 歩 四月十三日限 四月廿八日限 [illegible]

●大連鈔票銀大洋 現物 出來高 引 [illegible]

爲替相場

▲上海爲替 ▲日本向 第一回 賣 買 一〇三、〇〇 / 一〇四、〇〇 第二回 第三回 [illegible]
▲倫敦向 第一回 一志三片一六分九 第二回 第三回 [illegible]
▲紐育向 第一回 三〇弗一六分一 第二回 第三回 [illegible]

▲大連爲替 ▲上海向 一〇七、二〇 / 七、一五 / 六、三〇 / 六、二〇 / 六、五〇
▲臺灣向 一〇七、五〇 / 七、〇〇 / 六、五〇 / 六、二五 / 六、四〇

▲阪神日米爲替 第一回 賣 買 二八弗一六分五 / 二九弗〇〇
▲阪神日英爲替 第一回 賣 買 一志二片 一六分一

各地株式市況

▲東京株式(短期) 東新 / 鐘紡 / 滿鐵 / 日產 / 大新 [illegible]

▲大阪株式(短期) 大新 / 鐘紡 / 東新 / 日產 / 日魯 [illegible]

▲大連株式(短期) 五品 / 豆新 / 鈔新 / 滿新 / 東新 / 二新 / 日產 / 鐘新 [illegible]

▲奉天株式(短期) 滿取 / 東新 / 大新 / 日產 / 五品 / 豆新 / 鐘新 / 滿鐵 / 二新 / 電甲 / 同乙 / 東拓 / 滿興 / 滿毛 / 優先 / 日魯 / 東亞 [illegible]

各地商品市況

▲大阪棉糸 四月限 / 五月限 / 六月限 / 七月限 / 八月限 / 九月限 / 十月限 [illegible]
▲大阪棉花 當限 / 先限 [illegible]
▲大阪人絹 當限 / 先限 [illegible]

各地特產市況

●大連大豆 袋入 / 四月限 / 五月限 / 六月限 / 七月限 / 八月限 [illegible]
●同 豆粕 現物 / 四月限 / 五月限 / 六月限 / 七月限 / 八月限 [illegible]
●同 豆油 現物 / 四月限 / 五月限 / 六月限 [illegible]
●同 高粱 現物 / 四月限 / 五月限 / 六月限 / 七月限 / 八月限 [illegible]
●哈爾濱大豆 四月限 / 五月限 / 六月限 / 出來高 [illegible]
●同 小麥 四月限 / 五月限 / 六月限 / 出來高 [illegible]
●神戶豆粕 四月限 / 五月限 / 六月限 / 七月限 / 八月限 [illegible]

新京取引所市況

(四月二日前場) 現物(一石値段) 寄 出來高
大豆 一車 / 高粱 一車 / 玉蜀黍 一車
定期(混合百斤値段) 寄 引 出來高
大豆 四月限 [illegible] 車 / 五月限 八車
高粱 四月限 / 五月限 二車

[大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可]

朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓 郵税 一ケ月拾五錢
廣告料金 普通 一行壹圓五拾錢 特別 一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三二二五 營業局專用(3)三三〇〇
發行人 十河栗忠 編輯人 松本勇 印刷人 水越內之介

整備內充方針を一轉 積極建設方針に邁進

全面的な東洋平和確立へ 關東軍の新動向注目さる

植田新軍司令官を迎へ參謀長に板垣少將、參謀副長に今村少將と新進氣鋭の新陣容を整へた關東軍では新軍司令官の新任行事も終つたので各課長幕僚の報告、意見具申に基き關東軍今後の方策に就て着々具體案を練りつゝあるが要するに新陣容による關東軍の新動向は對內的にも對外的にも從來の整備內充方針から一轉積極建設方針に邁進するものと解される、即ち前任南司令官時代全力を注がれた滿洲國內の治安維持經濟各部門の調整等も漸くその基礎的工作を終るに至つたので今後は對內的には更に基礎工作の上にたつ積極建設方針が執らるべく對外的にも有田大使の來京當時示された關東軍の對外積極方針即ち五千キロに亘る滿ソ國境、紛爭絕えざる滿蒙國境の確立、之等國境に於る滿洲國外廓の脅威に對する積極的排除、冀東、冀察兩政權との提携による北支赤化の脅威に對する防共工作等全面的な東洋平和確立の積極建設工作が進めらるべく、新トリオによる關東軍の新動向は各方面から注目されてゐる

死體引渡しの申出に 昨朝引取に出向

—朝鮮軍司令部發表—

【京城發國通】朝鮮軍司令部發表

一、ソ聯軍大佐チュルキン氏より深堀參謀宛て一日午後九時卅分左記書翰を發送し來れり

「明二日午前十時ソ聯軍は小官に對し長嶺子に於て日本帝國將校及兵士の死體を引渡すべき事を命ぜらる仍つて該死體受渡しの現場には小官及び軍醫、通譯三名並に護衛兵廿餘名の警備部隊を派遣するに就き貴方に於ても我方に相當する人員を派遣せられんことを望む」

二、右により我軍に於ては死體引取員を左の如く編成、鄭重且つ嚴重檢死の上受領する豫定である

琿春特務機關長、日本領事館代表、朝鮮軍參謀一名、第十九師團參謀一名、琿春隊長、同兵一名、書記 通譯各一名 儀仗將校一名、下士官以下十八名

ソ聯軍の出動で 極東の情勢逼迫

=ロンドンタイムス報道=

ソ聯の極東方面軍備擴充に就きロンドンタイムス、リガ通信員は三月六日の同紙上に於て左の如く報じてゐる

本年初頭以來ソ聯は重要なる砲兵及重戰車部隊をレーニングラード軍管區及白露方面よりボルガ盆地に移動せしめ、同地方には已に十萬の軍隊を集結し何時にても東西何れの方面にも自由に出動せしめ得る準備を整へたる外、某軍隊に對するトルキスタンより西部への移動命令を中止し、又極東の情勢に更に迅速に對應し得可き豫備軍としてガイリット司令官麾下の軍隊をノヴォシビルスク附近に集結せしめたり、而して右の外ソ聯の極東に於る現在の兵力は外蒙支援を目的とするバイカル湖南附近にある約七萬、ブラゴエスチエンスク及びハバロフスク附近並に黑龍江沿岸にありてブルツヘル將軍の直接指揮に屬する約十五萬及び沿海州にありてフエドロ將軍が指揮に屬する約六萬の主要三軍より成れり

三部に分れた 獨政府の回答內容

【ロンドン一日發國通】ドイツ代表フオン・リッベントロップ特使は一日午前十時英國外務省にイーデン外相を訪問ロカルノ協定案に對するドイツ政府の回答文を正式に手交した、右回答に於てドイツ政府は飽くまでラインランド進駐部隊の撤退を拒否すると共に和協交涉の餘地を殘すため四ヶ月の精神的休戰期間を提示混合委員會を任命して休戰監視に當らすべきことを示唆してゐる

【ロンドン一日發國通】イーデン英外相に手交されたドイツ政府の回答骨子次の通り

△第一部 係爭問題に對する法律的檢討並に對策

一、ドイツ政府の法律的見解によれば公約を蹂躪したのは寧ろフランスでありドイツ國防軍のラインランド進駐は右事態に對應する當然の措置であるのみならず單に獨立主權の範圍に於て行動したに過ぎぬ

一、從つてドイツ政府はロカルノ協定案の提示事項、就中要部國境線に二〇キロの非武裝地帶を設置し國際警備軍を配備するが如きはドイツ政府としては斷乎排擊せざるを得ない

一、佛白兩國政府の立場を考慮し四月ケ期間の精神的休戰を提唱する、休戰期間內佛白兩國政府が國境地帶に增兵しない事を公約する以上ドイツ政府に於ても增兵しない事を誓約し關係各國政府が新平和機構案に就き交涉を開始する誠意ある限りドイツ政府はライン國境地帶に要塞を構築せず

一、ドイツ政府は更に各國輿論の冷靜を期し獨佛白三國の言論休戰を提唱する

一、休戰期間中國境線を監視するため英伊並に中立國代表より成る國際三人委員會を任命することを提唱する委員會は獨佛白三國領內の國境地帶を監視する

一、四ヶ月の休戰期間に商議が終結しない場合にはドイツ政府は更に休戰期間を延長するに吝かでない

一、新平和機構案の協定條項の忠實なる履行を監視する目的を以て仲裁委員會を設置すべき事を提議する

△第二部 平和的基礎に基く歐洲平和機構改組案

一、ドイツ政府は新平和機構案としては去る三月七日ヒトラー總統の議會宣言中に含まれた左の諸提案を改めて提言す

一、佛白オランダ三國政府との間に英伊兩國の保障を條件として二十五年間に亘る不可侵條約を締結す

一、西部國境線に於る空軍相互援助條約を締結し

一、東部國境線に於てはオーストリア、ポーランド、チエツコスロヴアキア、リスアニア四國政府との間に不可侵條約を締結す

一、ドイツ政府は相當期間內に植民地問題の解決を期待す

一、關係各國が以上の諸提案に應諾を示せばドイツ政府は國際聯盟に復歸する用意あり

△第三部 軍備制限並に戰爭防止に關する一般會議招集案

一、ドイツ政府は軍縮達成のため一般會議招集を提議する

一、同會議にては戰爭の人道化を期するため以下の方法で戰爭手段を制限す

イ、戰鬪區域より十二哩以外の地にある都市は爆擊せず

ロ、重砲、毒瓦斯、重裝甲車等の使用は禁止又は統制を行ふ

ハ、非戰鬪員に關する戰時國際法規を嚴格に遵守す

一、以上新平和機構並に軍縮に就き具體案成立の上は獨佛白三國政府は國民投票を實施し國民の承認を求むべきことを提議す

長岡廳長の辭職 けふ正式に發令

長岡總務廳長の辭職は二日臨時參議府會議において可決即日勅裁を經たので三日左の如く發令されることゝなつた

依願免官 國務院總務廳長 長岡隆一郎

憲兵制度調查委員、日滿經濟共同委員會滿洲帝國委員 長岡隆一郎

各委員を解く

なほ廳長缺員中は官制により大達總務廳次長が職務を代行することゝなつた

大野關東局總長も 辭意固し!

後任は武部司政部長が昇進か

豫て辭意を洩してゐた關東局總長大野綠一郎氏は關東軍首腦部の慰留に對しても飜意することなく辭意を固めてゐるので近く辭任するものとみられてゐるが後任として現關東局司政部長武部六藏氏が昇進する模樣で既に武部氏は總長就任に內諾を與へたといはれてゐる

大野總長は南前關東軍司令官の招聘により昨年四月關東軍經濟顧問として來滿、同五月長岡隆一郎氏の滿洲國入りによつてその後を襲ひ關東局總長に就任したもので東京事件の責任により南大將の辭任、續いて長岡總務廳長の辭職によつて同樣な責任感より辭意を固めたものとみられ日下南大將見送りのため赴連中であるが來る四日朝歸京する豫定で辭任は同氏の歸京をまつて急速に具體化するものとみられる(大野氏と武部氏)

磯谷少將 神戶着東上

【神戶國通】軍務局長に榮轉した前支那駐在大使館附武官磯谷廉介少將は二日正午神戶入港の白山丸で歸朝直ちに東上した

新年度を前に 總局異動

【奉天國通】鐵路總局では康德三年の新年度を迎ふるに當り人事の刷新を圖る見地から一部老朽社員の淘汰並に異動を斷行、三月卅一日附を以て發表した、今回の發表に依る待命は總局全路局を通じ五十三名、依願免は八十九名轉任は約五十八名である、主なる人事左の如し

ハルビン水運局 下津春五郎
命ハルビン水運局營業處長 取扱兼務
ハルビン鐵路局工務處長 技師 郡新一郎
命ハルビン水運局工程處長 事務取扱
ハルビン水運局營業處長 參事 高畑誠一
同 工程處長 技師 淸岡己九思
命待命(各通)

工業大會出席の 支那一流技術家來朝

【神戶國通】二日朝八時神戶入港のプレジデント・ジヤクソン號で若き支那の學者代表が訪れた、一行は國民革命軍第四集團の盧無線電主任、呂總務部長、陳廣西大學教授、青島市政府李水道局技師等何れも當代支那一流の技術官で東京で開かれる第三回工業大會出席のため來朝したものである

東京警備司令官 更迭事情

【東京國通】待命となつた戒嚴司令官香椎浩平中將は事變勃發と同時に東京警備司令官として治安の維持に當り、廿七日拂曉戒嚴令が布かれるや同時に戒嚴司令官に任ぜられ叛軍鎮定に就て心魂を碎き遂に廿九日朝のあの歷史的名放送となり踏み誤れる兵を思ふ眞情から凡ゆる手段を盡した結果幸にして一劍を衂ずして叛軍の原隊復歸となつたのであつた、其後も一ヶ月餘に亘り自宅にも歸らず殆んど不眠不休で司令部に立籠つて帝都の護りに任じたのであつたが事變當時の責任の重大を痛感去る廿三日の大異動の際待命となる所後任たる岩越中將の着任を待つて二日發令になつたものである

强制徵募案 墺國議會で可決

【ウイーン一日發國通】オーストリア總理シユシユニツク氏は一日午前の議會に國民强制徵募法案を提出、全會一致を以て可決した同法案はオーストリア國民たる男子を國家のため强制的に徵募することを目的としたものである、新徵募法要旨左の如し

一、滿十八歲以上四十二歲までのオーストリア男子は肉體上、精神の障害なき限り總て一定期間一般公務又は軍務に服する義務を有す、右服役期間並に報告は政府命令を以て之を定む

ソ蒙相互援助條約の 重大事實を表明

ス外交次長、大田大使會見で

【モスクワ卅一日發國通】ソ聯外蒙兩國政府間に成立した相互援助條約については外蒙古人民會議を同條約が承認した以外全く正體が判明して居ないがソ聯外務人民委員會次長ストモニアコフ氏は卅一日大田大使との會見に於て次の重大事實を表明した

一、ソ蒙兩國政府は一九二一年以來事實上相互援助條約を締結し第三國が兩當事國何れかの領土を攻擊する場合には共同戰線を張つて相互援助を與へる事を公約してゐる

一、兩國政府は一九三六年三月十三日外蒙古の首府ウランバートルに於て相互援助議定書に調印し口頭に基く義務を文書の形式で確認した

一般的增稅問題 議會前に肚だけは決定せん

=馬場藏相西下車中談=

【東京國通】馬場藏相は參宮のため二日午前九時東京發西下したが、當面の財政問題に就き車中左の如く語つた

參拜の歸途は大阪と名古屋で財界人と會見時局の認識に關し懇談したいと思つてゐる、稅制整理、殊にそれに伴ふ一般的增稅問題に就ては特別議會が終つてから調查局と連絡して具體案の作成に手をかける心算であるが之はどうしても十二年度から實施しなければならぬ問題であるから特別議會前に遲くも大體の肚を決めて置いて議員の質問に應ずる考へだ、然しどの程度の增稅をやるか又最高限度をどの程度にするかと言ふ事になれば今後の財政事情、殊に歲出が如何になるか判らない限り前以て決定する譯には行かない、從つて增稅案を立案する場合には第一案、第二案といつた風に種々參考案を作つて置く必要があると思ふ、ソ滿國境問題も眞相は左程憂慮すべきものではないやうだ、來る特別議會に國防費の新規追加要求があるものとは今のところ考へられない、然し今後十二年度豫算を編成して行くに當つては尠くとも十二年度以後四、五年に亘つて歲出の見透しはどうしてもつけてかゝらなければならない、それも嘗つて行はれた概計表の如きものを作成しても仕方がないから或程度はつきりした財政計畫を樹てなければならぬ

有田外相親任式 昨夕五時十分擧行さる

【東京國通】有田駐支大使は二日午後三時二十五分着京、直ちに廣田首相と會見、外相就任の交涉を受け之を受諾した、仍つて廣田首相は宮中の御都合を伺ひ午後四時半參內天皇陛下に拜謁仰付けられ兼攝外相の辭表を捧呈、その後任として有田大使を內奏御裁可を仰いだ結果 天皇陛下には午后五時十分鳳凰間に出御廣田首相侍立の上左の如く親任式を行はせられた

特命全權大使 正四位勳二等 有田八郞
任外務大臣

內閣總理大臣 兼外務大臣 廣田弘毅
免兼官

韓氏狙擊の眞相

信ずべき筋の情報によると濟南にある韓復榘氏は十日程前練兵よりの歸途藍衣社員に拳銃を以て狙擊され腿部に輕微な擦過傷を受けたのみで無事であつたが、以來韓氏は蔣介石氏に對し極度に憤慨してゐるとのことである、天津方面で流布された韓の遭難說はこの事件が過大に傳はつたものと判斷される

岩越新戒嚴司令官 告諭を發す

【東京國通】岩越新戒嚴司令官は二日午後一時五十分左の告諭を發した

玆に大命を拜し不肖恒一前司令官の後を受け戒嚴司令官の重任を負ふ、戒嚴地域內の狀況は大概平靜を保持し特異の事象を認めざるも尙ほ戒嚴令中必要なる規定の依然適用されつゝある所以のものは未曾有の今次不祥事件に關する善後處理を完全にし拔本塞源的肅正を行ひ今後斯の如き不祥事の絕滅を期し軍民一體皇運を扶翼し宸襟を安んじ奉らんとするの目的に他ならず官民よくその理を辨へ本職を振起し益々言動を愼み操守を固くし協力一致戒嚴の施行をして愈々遺憾なからしめんことを期すべし

松岡總裁 十日頃上京

【大連國通】松岡滿鐵總裁は來る十日前後赴京、三、四日滯京して植田關東軍司令官に對し滿鐵の改組一切に關し詳細說明報告の後一應歸連して中旬再度上京する筈

軍正副參謀長 協和會訪問

板垣、今村關東軍正副參謀長は二日午前十一時滿洲國協和會中央事務局を訪れ會議室に於て局員一同に對し就任挨拶と共に一場の訓辭を述べた

土地整理局幹部 本社へ來訪

國務院地籍整理局長森重幹彰、同局總務處長兼事業處長加藤鐵夫、同庶務科長兼企劃科長村井宇一、同審定科長由宮正誠の四氏は二日挨拶に本社へ來訪

人事往來

▲小見山少將 二日午後來京 名古屋ホテル
▲碇少佐 同
▲齋藤龍之助氏(奉天特務機關)同
▲酒井少佐(陸軍省)二日午後來京
▲村山少佐 同大連より
▲岡本少佐 同ハルビンより

航空往來

▲松尾榮一氏(會社員)二日午前ハルビンへ
▲安藤晴弘氏(同)同
▲田中中佐 同ハイラルへ
▲今田少佐 同
▲中村一等主計 同ハルビンへ
▲大谷龜之助氏同午後奉天へ
▲竹下重太氏 同
▲山中大尉 同

社説

蘇聯と外蒙の援助條約
口約から文書へ次は併吞か

一

去る三月三十一日、ソ聯外務人民委員會次長ストモニアコフ氏はわが太田大使との會見に於いて次の重大事實を表明した

一、ソ蒙兩國政府は一九二一年以來事實上相互援助條約を締結し第三國が兩當事國何れかの領土を攻撃する場合には共同戰線を張つて相互的援助を與へる事を公約してゐる

一、兩國政府は一九三六年三月十三日外蒙古の首府ウランバートルに於いて相互援助議定書に調印し口頭に基く義務を文書の形式で確認した

われらは一九二一年、スヘ・バトル等がソ聯政府及びコミンテルンの援助を受けてロシアより歸り、二月には蒙古の北境買賣城に於いて第一回國民黨大會を開催し、三月には臨時政府を組織した事實を知つてゐるが、當時ソ聯並びにコミンテルンは蒙古國民黨が喇嘛王公等と相結んで組織したその政府に對しては、むしろ對立的態度を取り急進的改革を斷行せんとした革命青年黨の方を支持したものであつた。同年十一月に「兩國政府は相互に一箇の正當政府たることを承認し、且つ相互に其の版圖內に於て他の一方に對する抗敵其の他敵意ある行爲をなすことを禁ず」等の條文より成る蘇蒙新協約を締結したのだが、その裏面に於いてはコミンテルンの別働隊たる革命青年黨を指導して反蘇的分子を彈壓し、赤化分子の勢力伸張を援助したものであつた。

二

今や外務人民委員會次長ストモニアコフ氏により、蘇聯と外蒙古とは「事實上の相互援助條約」を締結し「口頭による軍事的相互援助公約」までが成立してゐたとの旨が公然と發表されたのである。而して本年三月にこの口約は正式の條約となつた由。思ふにこれは白をも赤と言ひくるめんとする場合に屢々使用されて來つた蘇聯並びにコミンテルンの「客觀的情勢の變化」の反映でもあらう。

三

われらは外界に對してこれまで全く閉鎖されてゐた外蒙古の內情に關しては、知る事甚だ少い。そして蘇聯一流の放送機能はここにも彼方に甚しく有利に活用されて來た。しかしながら、以前には外蒙古の官吏は早朝執務する前には必ず西北に面して「共產萬歲」「レーニン萬歲」「蒙古萬歲」等の口號を唱へることを强制されてゐたといひ、蒙古人の內に蘇聯の橫暴と自由の無視に對し憤慨する者あれば直ちに恐怖的刑罰が下るといふが如き事實を知つては、外蒙政權の獨立性、鞏固性について大なる疑問なきを得ない。蘇聯はやがて蒙古をも併吞するかも知れぬとの印象は打ち消し難いのである。「口約」から「文書へ」而して、併吞へか—それは外蒙古の隷屬を意味する以外の何ものでもあるまい。何れにせよ、滿洲國の堅き備へは絶對に必要である。

ソヴイエート聯邦の尨大なる國防費
總額百五十億ルーブルに上る

列國の軍備競爭が漸く尖銳化してゐる折柄最近中央執行委員會で可決された一九三六年度のソヴイエート聯邦國家豫算に於ても國防費の著しい增加が注目を惹く

□

ソヴイエート聯邦の國家豫算は全人民所得を包含して居りこれが例外をなすものは僅かに國營農場外の農民所得の一部に過ぎない、ソヴイエート聯邦の國家歲入は組織された工業の生產物及商業利得の全部並に農業生產物の大部分を包含して居り、租稅及借款の形式で國庫に入る資金は比較的少額に過ぎない、之に對して國家歲出は全勞働者の賃銀所得をはじめ大部分の貨幣所得を包含して居り、歲出豫算は直接人民の福祉安寧に對する聯邦政府の計畫を表示するものであつて、聯邦の生產活動の方向を示すものに外ならない

對外爲替相場が立たないのと豫算それ自體が聯邦全體の貨幣流通過程の殆ど全體を含んでゐるものであるから直ちにこれを他國のそれと比較することは出來ないが、最近決定された公定爲替相場によつて換算すれば七百八十七億ルーブル即ち五百十億圓の多額に上り殊に國防費は百四十八億ルーブル即ち百億圓にも上つてゐる

×

ところでソヴイエート聯邦の國防費支出は豫算額を超過するのが常である、即ち一九三四年度の實計は略々豫算額の二倍に達し、一九三四年度の國防豫算は一九三五年度の實計よりも多額に上つたが、一九三五年度の實計は豫算を超過すること更に十五億ルーブルに達した

一九三六年度の新豫算は一九三五年度の豫算の倍額を超へ同じく實計よりも八割方多い直接軍事支出は全人民所得の五分の一を占めて居り、これに次ぐ最大の支出項目たる重工業支出は軍事計畫に比すれば取るに足りないのである、即ち計畫經濟豫算三百七十五億八千四百萬ルーブル中重工業部門への支出は百一億六千百萬ルーブルに過ぎない

斯くの如くにして戰爭に對する恐怖はソヴイエート聯邦人民の生活水準に多大の影響を及ぼしてゐるのである

×

一九三六年度に於てソヴイエート聯邦は人民の一般的生活水準の向上に努力を向ける筈であつた、然し乍ら前記の如き尨大な軍事計畫と重工業の擴張とは生活水準の向上を遲らせる結果となつてゐるのである、即ち歲入歲出豫算表を示せば次の如くである

一九三六年度ソ聯豫算（單位百萬ルーブル）

項目	金額
▲歲入	
取引稅	六三、六九一
利得移	三、一八八
所得稅	三、七四〇
社會保險收入 公債租稅特別課徵 關稅收入	六、（八）八二〇
其他	一、九八八
合計	七八、七一五
▲歲出	
計畫經濟	三七、五八四
國防費	一四、八一五
敎育費	四、九一八
保健費	一、四七二
地方團體豫算費下附金	三、四六六
其他	七、三七〇
合計	七八、七一五

然しながらさういふ計畫が全く廢棄されたわけではない、即ち一九三六年度の計畫が一九三五度に比し、重工業活動を二割增に見積れるに比し輕工業活動は二割九分增を見積り、更に食料品の製造は二割二分增を豫定してゐる、人民の賃銀所得をも七十億ルーブル方の增額を行つてゐるのである、殊に生產力の增大を目的とするスタハノフ運動の發展により生產費は低減してゐるから消費手段生產部門の生產活動は著しく增大するものと豫想されてゐる、なほこれに關聯して消費手段の輸出を禁止し、それと共に一部消費手段の輸入禁止を解くべく計畫中である、かゝる政策はソヴイエート聯邦の國際經濟關係が好轉した爲め可能となつたものであるが、その成行きは著しく注目を惹いてゐる

侍從御差遣
鈴木〇〇〇團長昨夜來京

熱河省治安維持の任に在る鈴木〇〇〇團長は新軍司令官植田大將に軍狀報告と打合せのため二日午後九時着〃ひかり〃で來京するが皇帝陛下におかせられては新京驛頭に金侍從武官を御差遣あらせられた

全國小學校教員聯合會開く

非常時の際教育界の革新を目ざして全國小學校教員聯合會が二十九日帝國教育會で開かれた

本年の在留地徵兵
五百四十七名

本年度在留地徵兵身體檢査受檢者壯丁はさる三十一日までに願書を提出したが、新京署管內だけで五百四十七名うち六名の適齡未滿現役志願者があり十名の籤外徵集志願者があつた、昨年の五百八十一名に比べると三十四名の減少を示してゐる、なほ昭和三年以降の受檢壯丁數は次の通りである

年	人數
昭和三年	五四名
同四年	五一名
同五年	五八名
同六年	百十七名
同七年	百九十六名
同八年	三百三十一名
同九年	五百四十一名
同十年	五百八十一名
同十一年	五百四十七名

蒙古土地制度調査委員會
近く設立

蒙政部では地籍整備局內に新設された土地制度調査會提出の本部案確定のため近く蒙古土地制度調査委員會が設立されるが、委員長には依田次長委員には關口總務司長以下關係各科長、幹事には事務官及屬官が內定してゐる、從來蒙古に於ける土地制度は淸國及民國時代より屬領的取扱を受けて來たが、此際蒙古の現狀に即した制度を確立する事は蒙古土地行政上のみならず凡る方面より急務とされてゐる之が解決如何は蒙古民心に重大なる關係を有し引いては對外的にも大なる影響を及すことゝて本委員會に於ては蒙古土地制度確立のため愼重なる審議がなされることゝなつた

蔣介石の
ソ聯抗日策暴露

【北平一日發國通】蔣介石氏が親日新政策の擬裝の下に積極的にソ聯容共政策を進めつゝ着々抗日の刃を磨きつゝある事は逸早く識者の看破したところであるが、先にソ聯新疆省間の密約あり、更に又蔣介石氏と共產軍間の協定成立によつて愈々確實となつた、即ち張學良氏は昨年十月十五日以來數次に亘つて陝西省洛川に於て共產軍側と折衝の結果妥協成立の見込確實なりとして之を蔣介石氏に報告し本年一月上海に於る蔣介石、張學良兩氏と第三インター代表との會見となり、次で一月下旬洛川に於て蔣、張兩氏代表者と共產軍側代表毛澤東、徐海東、劉子丹と會同大綱左の如き協約を調印締結した

一、陝西、甘肅兩省に於る中央軍は共產軍討伐を中止し双方共現狀を維持すべし

二、共產軍は機を見て山西省に侵入すべし中央軍は剿匪の名目の下に山西省に入り閻錫山の勢力を潰滅す

三、爾後共產軍は河北、察哈爾、綏遠各省を赤化し抗日新生軍に參加すべし

中央、共產兩軍間の協約は右の如く驚くべき內容を有つものであつて山西省內に於る中央軍並に共產軍の最近の動向は之を完全に裏書きするものであつて閻錫山も最近に至つて初めて蔣介石氏の陰險極まる策略を知り切齒扼腕しつゝあるが中央軍に完全に心臟を押へられてしまつた今日時既に遲しの觀がある、日本側に於ても蔣介石氏が共產軍との妥協を敢えてして迄飽迄抗日を企圖してゐる事實ある以上斷乎たる態度を以て彼に臨む必要あり山西を中心とする北支時局の今後の推移は重大なる關心の下に監視されるであらう

支那文教と帝位繼承（三）
參議　筑紫熊七述

支那數千年の體驗に鑑み、一國の文教に放伐思想を取入るゝの不可なることは議論の餘地はない、併し禪讓思想は時と場合に依りては檢討の餘地を與へずばなるまい、何となれば德に讓り功に讓り賢に讓るは人の美德にして社會生活の調和は此の謙讓より始めねばならぬからである、惟ふに近世の共和制は見方に依れば禪讓思想の進化である、殊に歐洲大戰の齎らせる最近の情勢は世襲帝制の並枕倒滅を示して居る、實現論より論ぜば禪讓思想は强ち排斥する事は出來ぬやうであるが果して左樣であらうか

…………

社會生活と國家生活とは同じ團體生活であるが其の組成に就て根本の相違がある、社會は體を成して居ない、故に社會生活は中心なき團隊生活である、之を調和するには所謂德が極めて緊要となる、從つて德を同うする者は隨時隨處に集散し、人種もなければ、民族もなく況んや國境等問題としないのが例である、之に反し國家は嚴然として體を成して居る、物、體あれば必ず中心あり、其中心にして移動すれば體必ず動搖す、若し中心にして體外に放擲せらるれば物必ず顚倒破壞す、物の安定を希望するならば中心は絶對不動であらねばならぬ萬有化育の本元たる一個の太陽（日）を萬古不易の中心として構成された天體の運行が、吾等の知識を以てしても尙能く容易に豫測され得る樣に規則正しく平和の衆星生活を續けゆく所以のものは、其總てが大宇宙の天道に則するからである、天地開闢以來此の大原則を國家生活に適用せるものに大日本帝國がある、天祖天照大御神の御神勅に曰く

葦原の千五百秋の瑞穗國は是れ吾が子孫の王たるべき地なり、宜しく爾皇孫就て治せ、行くませ寶祚の隆へまさんこと當に天壤と窮り無かるべし

…………

斯は太陽を中心とする天體生活を、其儘帝國の國家生活に準用せんとの神慮に基き、皇位の絶對神聖を萬世に垂訓し給へるものと拜察する、萬世に榮へゆく皇統の重輝積慶は歲を重ね世を積むに從ひ益々蒼生化育の俊德を明徵にし愈正垂範の教養は國民思想の國體觀念を愈々信仰化し、服從の國民性が涵養せらるゝと同時に、太陽と均しき造化の神格が上皇室に具足せらるゝのである

…………

共和國の元首は何れも民選であるが、民意には幾多の區別がある、同臭相集まりて黨を立て派を作り、利害の分るゝ所に政策の對立を示して居る、折角の元首當選も比較的多數と云ふに過ぎずして擧國一致の輿望ではない朝に農、夕に工、家國の中心は絶えず政策に依り移動して居る、政策は萬古不動のものではない時に依りて變更するを常とする此變更性に富める政策を以て、不動性を條件とする一國の元首を進退せんとする所に共和國の矛盾がある、士農工商、其の職能より分るゝ智德才能は假に一世を風靡するものありとするも、元首の德に比すれば問題にならない、元首の德は陽其儘の神德であらなければならぬ、一期勤めの頭領や執政に望まるべきものではない「義は君臣たり情は父子たり」とは日本の詔勅中に拜見する大御言葉であるが其精神は支那の文教中にも處々に散見する、君臣の義は力又は法に依りて之を維持し得るも、父子の情は一代や二代の修養を以て第二の天性化し得るものではない、況や一期勤の頭領、執政に於てをやである、重輝、積慶は君德を具足する絶對條件と識らねばならぬさて共和制其物が國家生活上より天道に副はないものと見らるゝならば、其の前身たる禪讓思想も容認出來ぬことゝなる吾等は放伐思想と共に之を排斥せねばなるまい

…………

滿洲帝國は禪讓國でもなければ、放伐國でもない、滿洲事變に際し時の政權に放棄せられた五族民衆三千萬の混沌生活を調整し、之に一種の新使命を賦する必要から特設された天爲の國家である、現康德皇帝は一德の聞ゆるなくして之に奉迎せられ（御年三歲にして淸朝の帝位に即き、六歲にして退位し、爾來十年逆境に在りて世と交渉を絕ち給ふ、此間天子の資ありとするも德の聞ゆるものある筈なし）天一兵を携へずして之に君臨し給へり支那歷世の易性とは全く其趣を異にして居るのを天命と謂はねば何をか天命と謂ひ得るか是れこそ眞の天命である、若し玆に似寄の國を求むるならば、當時の情勢と新使命より考へ日本殷生當時の神代に髣髴たるものがある日本帝國が無限の合力を以て滿洲國の健全なる發達を促進せしむる所以のものも亦天命と解すべき理由がある

日本文化研究者へ
文化賞贈呈

【東京國通】國際文化振興會では全世界にちらばつた日本文化の研究者に對する日本文化賞を愈々四月中旬から設定する事となつた、同會では來る十日理事會を開いて文化賞の內容に就き細目的な協議を行ふが此文化賞はノーベル賞の向ふを張る程の大規模且つ恒久的のものとし、世界各國の大學で日本學講座と正規の日本學教授を持つ最高學府の卒業生で日本の歷史、文學、美術、宗教の四項目に就き最も優秀な論文を提出した者に每年此文化賞を與へる事にしたもので、論文の採點は振興會と當該大學教授會とで共同審議に當りその首位を決定し正賞は金メダル、副賞は賞金若くは圖書、工藝品とする事にし此點は各國大學當局と協議の上決める筈である

平南大同面に
陸軍航空支所を開設

【東京國通】陸軍では朝鮮平安南道大同郡大同面に平壤陸軍航空支所を設置し一日より事務を開始する旨官報を以て發表した

商況欄（四月二日後場）

金銀市況

●上海標金　前引 一二四五、八　後寄 一二四五、八〇　歩 [illegible]

●大連金鈔票　寄付・引・高・安・出來高 [illegible]

▲四月十三日限　四月二十八日限　寄付・歩 [illegible]

●大連鈔票銀大洋　現物 [illegible]

爲替相場

▲上海爲替　▲日本向 一〇三、〇五〇　▲倫敦向 第一回賣 一〇四、〇〇〇　▲紐育向 第一回賣 一志一片一六分九　第一回買 三〇弗一〇〇、一六分一〇

▲大連爲替　▲上海向 一〇六、三〇　六、一〇　▲國合向 出來高 四萬五千

各地特產市況

●大連大豆 寄付・引（現物・四月限・五月限・六月限・七月限・八月限）[illegible]

●同 豆粕（現物・四月限・五月限・六月限・七月限・八月限・九月限）[illegible]

●同 豆油（現物・四月限・五月限・六月限・七月限・八月限）[illegible]

●同 高粱（現物・四月限・五月限・六月限・七月限・八月限）[illegible]

●哈爾濱 大豆（四月限・五月限・六月限）[illegible]

●同 小麥（四月限・五月限・六月限）[illegible]

●神戶 豆粕（四月限・五月限・六月限・七月限・八月限・三月限）[illegible]

各地商品市況

▲橫濱生糸 前場引 後場寄　當限 [illegible]　先限 [illegible]

▲大連麻袋 現物 三八錢　三月限 [illegible]

新京取引所市況（四月二日後場）

現物（一石値段）寄 引 出來高：大豆 一六、六〇 五車　高粱 九、九〇 一車　小豆 —　玉蜀黍 —

定期（混合百斤値段）：大豆 四月限 [illegible] 五車　五月限 [illegible]　高粱 四月限 [illegible] 一車　五月限 [illegible] 三車

手形交換高（二日）

金票 [illegible]　鈔票 [illegible]　國幣 [illegible]

株式相場

▲大連株式（短期）寄 引：五品、豆新、鐵鈔、東新、滿鐵、二新、日產、鐘新 [illegible]

▲奉天株式（短期）寄 引：滿取、東新、大新、日產、鐘新、五品、豆新、滿鐵、二新、電甲、同乙、東拓、東亞、滿興、滿毛、優先、日魯 [illegible]

鮮魚小賣相場（百匁ニ付）（二日）

品名	最高	最低
[illegible]鯛	一、四四	九〇
氷鯛	…	…
中小タイ	一、〇三	五四
黑鯛	…	…
チヌ鯛	…	…
連子鯛	五五	五二
アマ鯛	三七	二二
マグロ	…	…
カツオ	…	…
ニベ	二五	一八
ブリ	四〇	三二
ヒラス	五三	四二
サハラ	…	…
サバ	…	…
メバル	三六	三〇
赤ムツ	三一	二六
アヂ	二八	二〇
カレイ	…	…
ヒラメ	一九	一四
ボラ	三八	二六
コチ	三〇	二〇
コノシロ	三八	三〇
キス	四八	二四
イワシ	一三	一二
サヨリ	…	…
マナカツオ	四二	三八
ホーボー	…	…
カナ頭	…	…
ハマグリ	…	…
チクワ	…	…
タコ	三八	二八
イセエビ	…	…
車エビ	一、一四	一、〇八
カ[illegible]	…	…
アナゴ	三六	二八
イイタコ	…	…
イカ	…	…
水イカ	…	…
コエビ	…	…
ナマコ	…	…
タラブ	…	…
甲イカ	一六	二三
アワビ	五四	二四
クロナマコ	…	…
貝柱	二二	…
カキ	三〇	一五
シジミ	八五	…
マグロ切身	九〇	三〇
ニベ同	八六	六〇
ブリ	…	…
カチキ	…	…
サハラ	五二	三〇
クヂラ	…	…
カマボコ	…	…

野菜小賣相場（百匁ニ付）（二日）

品名	最高	最低
馬令薯	[illegible]	[illegible]
里芋	[illegible]	[illegible]
葱	[illegible]	[illegible]
ワサビ	…	…
ウド	三〇	二五
蕪	…	…
人參	[illegible]	[illegible]
蓮根	[illegible]	[illegible]
午蒡	[illegible]	[illegible]
白菜	[illegible]	[illegible]
クワイ	[illegible]	[illegible]
杓子菜	…	…
水菜	…	…
玉菜	一〇	八
タカ菜	…	…
ホー蓮草	[illegible]	[illegible]
玉葱	[illegible]	[illegible]
山芋	[illegible]	[illegible]
サツマ芋	…	…
大根	[illegible]	[illegible]
赤大根	[illegible]	[illegible]
フキ	[illegible]	[illegible]
新生姜	七〇	一五
シヨウガ	…	…
ミヨウガ	…	…
松葺內地	…	…
朝鮮同	…	…
カボチヤ	…	…
多瓜	…	…
スキウリ	一二	一〇
セリ一把	…	…
ミツバ同	…	…
パセリ同	…	…
南瓜	二五	七
キウリ一本	…	…
カキ一個	…	…
小ナスビ十個	五	四
リンゴ上	…	…
同中	…	…
ナシ上	…	…
同中	…	…
バナナ上	…	…
葡萄	…	…
ユズ	…	…
レモン	…	…
カーキン	…	…
ネーブル	二〇	一五
トマト	三〇	二〇
栗	…	…
密柑	一〇	八
ダイダイ	…	…
ジヤボン	…	…
パセリ	…	…

興安四省の概況
並に行政組織大要（四）

六、各旗概況

ハ、阿榮旗

阿榮河流域を占め漢人割合に多く元來は索倫人の居住せしところであるが、農耕を業とする漢人に對し索倫人は狩獵の民なるを以て現在は次第に減少し約一千百餘を存す旗公署は賄弊の漸進的更改に努め蒙古人にも農耕の指導獎勵を行ひ本年度既に農具種子及び土地等一切の準備を終つてゐる

ニ、莫力達瓦旗

阿榮旗の北方諾敏河流域を占め旗公署を布西に置く、旗政施行と共に龍江省內よりの蒙古人移住增加し目下は蒙漢人略々同類なるも勞働性弱き蒙古人は常に生活の安定を缺く旗公署は蒙民に對する農業、採木等各種の指導を行ひ着々その成果を收めつゝあり、東省蒙民の中心とも言ふべき旗なるを以て畜業指導には特に重點を置いてゐる

ホ、巴彥旗

東省の北端に位し甘河流域の廣大なる地積を占むる巴彥旗は面積に比し人口尠く蒙人が大部分である、旗民は概ね貧困なるを以て旗公署では授產に勉め北方の森林より甘河流域に至る地方は廣漠たる原野たるを以て今後移民並に產業指導を實施すれば前途幾多の望みはかけられる

興安北省

一、地勢

本省は東に大興安嶺縱走し西北は額爾克納河を隔てゝソ聯と相對し南は哈爾哈河及び貝爾湖を以て外蒙と接壤せる大部分國境を以て圍まれたる地域にして、北部の山嶽地帶、東部の森林地帶を除けば殆ど全部大平原である、主なる河川は額爾克納河、哈爾哈河、海拉爾河、根河等にしてその他無數の小支流は興安嶺に源を發し額爾克爾河に合流す、西部平原地帶に呼倫湖、貝爾湖の二大湖水ありて烏爾順河兩湖を通槃す

二、面積

一六〇、三九五平方粁にして興安省內に於ては勿論全國第一の最大省にして國內總面積の八パーセンを占め日本內地の四國、九州、北海道を合せたるよりも尙廣き面積を有す

三、人口

人口は僅かに七萬五千余（康德三年一月調）に過ぎずと雖も人種別より見れば蒙古人二萬八千、滿漢人二萬五千、日本人三千、朝鮮人三百五十、ロシア人一萬五千、其他約二百の他人種を包含し、特に蒙古人にありてはダホール族、ブリヤート族、バルガ族、ソロン族、、オロチョン族等他種族錯綜してゐる

四・氣象

遠く海洋と離隔しシベリアの大陸的氣候の影響を受け冬季は寒烈にして他の北海各省とは著しく氣溫を異にす、曠漠たる草原地であるから、溫氣の蓄存少く夏季に於ても日中の暑氣は夜に入ると共に忽ち降下し、四季を通じて氣溫の激變著しく一日中に於る最高低溫度の差異甚しく冬季は寒氣酷烈なりと雖も殆んど無風の狀態なる爲防寒に易く、夏季は日中と雖もしのぎ易く初夏の頃ともなれば際涯なき大平原は一面の花畑となり百花撩亂、鳥さえずり、凉風爽快一大天國と化する

五、行政區劃

ハイラルに興安北省公署ありて省內は六旗（索倫旗、陳巴爾佛旗、新巴爾佛左翼旗、新巴爾佛右翼旗、額爾克納左翼旗、額爾克納右翼旗）及び二市（ハイラル市、滿洲里市）に分れ、旗に旗公署、市に市政管理處ありて行政を施行す

六、敎育

敎育施設は各旗に初級學校あり、政府の補助を得て漸次內容の充實に努めつつあり、而してハイラルに中等學校設立を目下計畫中である

七・宗教

喇嘛敎を主とす、喇嘛僧は他の地方に於るが如き强大なる權力を有せず、然れ共その數は三千有餘にして省內蒙古人の一割强に及ぶを以て舊來の次男以下を僧とするの陋習を改む可く先年來喇嘛僧たらんとする者は旗長の許可を受くる事とし、その數の制限を圖りつつある

八、產業

畜產は省內產業の大宗なり、本省の過半は牧草地帶にして放牧に適し、康德三年一月の調査によれば馬約十五萬頭、牛約十五萬頭、羊八十萬頭、駱駝八千頭にして政府はハイラル及び伊勒克特に種馬場及び緬羊改良場を置き以て馬及び羊の改良增殖を圖りつつあり近來蒙古人間に於ても家畜の改良增殖の必要を漸次自覺しつつあるを以て畜產の將來は益々有望なりといふべきである、森林は興安嶺及び伊敏河流域に於て千古斧鉞の入らざる廣大なる無限の寶庫を有す、本省は曩に數箇所に林務署を設置し森林の保護取締り植林の獎勵等に努むることとした、吉拉林以北一帶に埋藏する砂金は古くより小規模の採金が行はれて居たが近く採金會社の經營に依り漸次合理的に大規模に採金せられんとしつつあるから將來大いに期待すべきものがある

呼倫湖、貝爾湖、烏爾順河等は甚だ魚族に富み、漁獲多く國內各地に供給す其他札賚諾爾に石炭を產出し亦新巴爾佛地方には鹽曹達を產す、羊毛皮革の加工品も漸次改良增產の機運に向ひつゝある

九、治安

省內更に匪賊の出沒なく蘇炳文事件を最後とし「コロンバイル」は正に王道樂土の平和郷である

東滿

北滿の新天地求めて日滿鮮農進出す
圖們通過の移民團體激增！

【圖們國通】圖佳線奧地から林密線沿線への移住農民團をはじめとして北鮮並に北滿の沿線都邑視察團等陽春の訪れと共にその數を增加し三月末日までに圖佳線に乘入れるため圖們站を通過したもの三十團體、千百二十一人、京圖線新京方面へは五團體、北鮮方面へは六團體、圖們に下車したもの七團體この合計千六百二十四人に達した、引續き北滿の農耕地の通迫と共に北滿へ北滿へと王道樂土の新天地を求めて突進する日滿鮮の農業移民團體の圖們通過は益々增加するものとみられてゐる

東北人民革命軍巨頭 李學仲斃る！
＝大蒲柴河警察の殊勳＝

【吉林國通】敦化縣境三道溝嶺方面より移動中の東北人民革命軍第二軍長王德泰及び同軍第二團長、張傳述の率ゆる共匪百二十名は三月廿八日午前七時吹雪を衝いて樺でん縣第五區腰でん子に侵入し一民家に於て朝食の準備中であつたいち早く之を知つた同區大蒲柴河警察署長は部下及び自衛團を率ひて勇躍出動、夜來の雪中行軍に警戒手薄の該匪に接近猛射を浴せ、六時間の長き交戰後流石の同匪も敗れて西南に遁走した

敵の遺棄死體　五（內女一）
捕虜　十（內女一）
銃器、不穩文書多數

本戰鬪に於て大頭目らしき恰服の者の死體あり調査の結果「李學仲」なる印書、抗日聯合軍組織條令なるもの及び○○省○○縣の日系指導官その他警察關係者の官等氏名を詳記したる調査文書三十枚等を所持して居り、之は革命軍第二軍第一獨立師、政治委主席李學仲なる事判明思ぬ大手柄に凱歌を奏した

匪首鳳山を殪す

【吉林國通】窩瓜站分遣隊渡邊曹長以下○○名は廿九日午後十時頃蛟河東北方六十粁、二道河子に於て匪首德林の部下第六支隊長鳳山の率ゆる約三十名の匪賊と交戰して該匪を潰滅すると共に匪首鳳山を殪し、又松井討伐隊王樹川分遣隊武田特務曹長は部下○○名を率ゐて三十日午後三時同地南方四粁の地點に匪團三十名を攻擊交戰の後之を敗走せしめた、敵の遺棄死體二、糧食、被服多數を鹵獲

駐哈本部隊長 伊東中將着任

【ハルビン國通】今回の異動で駐哈本部隊長に榮轉の伊東政喜中將は卅一日午後三時四十分着列車で在哈各部隊長並に日滿官民多數の出迎裡に來哈した。

看板の塗り換え

待望久しき奉天、吉林市制は四月一日公布されたので奉天市公署、吉林市公署では一日看板の掛替を行つた

嶋本翠齊氏

【ハルビン支局發】當市大北新報記者島本翠齊氏は豫て病氣にて市立第一病院に入院加療中のところ數日前より病勢急變し二十九日午後五時四十三分遂に逝去した、享年三十一才、青年記者として前途を囑目されその死を惜まれて居る、殊に昨年は本紙北滿版に時々通信記事を寄稿され本紙とも關係深きものがある三十日夜西本願寺に於て通夜讀經を行ひ令弟郷里山口縣より來哈を待ち本葬執行の筈である

哈爾濱民會評議員 當選者氏名

【ハルビン支局發】哈爾濱日本居留民會評議會選擧は未曾有の大混戰裡に二十九日執行され開票の結果左記の通り九氏當選した

七三一票　軍司義男
六五一票　牛木寛三郎
六一八票　新開卓爾
五九四票　磯部新
五六二票　佐藤汎愛
五四五票　長濱政一郎
五二七票　永田政人
五二六票　中山晴夫
四三九票　小野嘉代二

次點者
四二七票　居波伊三郎
二二一票　杉田安次

土木請負追加許可

【ハルビン支局發】當地領事館警察署に於ては去る二十日及二十五日附を以て左記の通り土木建築請負營業を追加許可した

飛島組、哈爾濱建築公司、大二公司、三田組、信昌工務所、黑千工務所、小林組、長谷川工務所、今井組、南商會、神工務所、高田工務所、千代田工務所、柴田工務所

右で合計五十二名の許可となつた

南滿

康德二年度國鐵收入 一億圓を突破す

【奉天國通】康德二年度國鐵收入概算をみるに鐵道運輸收入九千五百七十餘萬圓自動車水運其他諸口收入を合して約千四百五十萬圓と待望の一億圓を遙かに突破、總額一億一千萬圓と驚異的數字を示しその躍進振りを如實に物語つてゐる、收入概算左の如し

（單位千圓）

項目	金額
旅客收入	二八・〇〇〇
貨物收入	六七・七〇〇
自動車收入	一・五〇〇
諸口水運其他	一三・〇〇〇
合計	一一〇・二〇〇

右の內旅客分は前年度千八百萬圓に比し約一千萬圓、貨物分は前年度五千五十萬圓に比し約千七百二十萬圓の夫々增加を示してゐるが右は北鐵接收及び新線引繼ぎによる輸送量の增加が主なる原因である

匪首閻王遂に逮捕さる

【奉天國通】昭和七年三月部下三百と共に奉天南飛行場を襲擊せんとして果さず同年八月三十日故武藤元帥着任の夜又奉天城襲擊を企圖せる中國義勇軍の一味閻王事閻萬德が奉天に潛伏中なる事を探知した奉天署では嚴重搜索中卅一日午後二時頃市內千代田通で遂に逮捕、目下嚴重取調中である

梅原氏離瓦

【瓦房店支局發】瓦房店郷軍會長とし將た又親切な齒科醫として在住者に敬慕された梅原一男氏は今回滿鐵を辭して前任地たりし鞍山において醫業を開業する事となり卅一日正十二時半發列車にて離瓦したが日尚淺き梅原氏に對し驛頭に溢れる見送りの人波は氏の平素の親交を物語るものがあつた

鴨綠江上流地帶の原木出廻り遲る 五月中旬頃安東着

【安東國通】鴨綠江上流地帶に於ける伐本統制後最初の原木出廻りは氣候の關係で平年より半月遲れ五月十五日頃安東到着の豫定で民間側の伐採が極度に制限されたため昨年の三割乃至四割の減少を豫想されて居る

奉天木材輸入量

【奉天國通】奉天に於る本年度木材輸入取扱數量は合計千二百廿車、全額百八十二萬八千圓でその內譯は左の如くである

敦化卅三%、安東卅%、吉林廿五%、朝陽鎭十%、北滿二%

恒仁輯安縣境で朱匪擊破

【奉天國通】卅日午前三時頃安東省桓仁縣、輯安縣境に匪首朱司令以下二百の匪團蟠居中との報に渡邊討伐隊の高澤部隊は之を急襲交戰三時間にして之を擊退した、我方重輕傷三名

早大ラッガー 全滿學生軍を破る

【大連國通】早稻田大學對全滿學生軍ラグビー戰は一日午後四時より大連運動場に於て主審那須、線審池田、米港三氏審判の下に全滿學生軍の先蹴で開始、四五對零で早大勝つ、閉戰五時五分

早大前半トライ四、ゴール三、ペナルテーゴール一、計廿一點
後半トライ六、ゴール三、計廿四點
學生軍何れも零

津浦鐵路に貨物檢査所設立

【錦州國通】南京政府財政部は先に北寧鐵路局と協力して天津、河北、新大路の各重要地に貨物檢査所を設け同路局より檢査貨物の報告を受け密輸の防遏をなしつつあつたが今回更に津浦鐵路當局に對しても同樣規定を實施する事となつた

瓦房店地事の論功行賞恩典者

【瓦房店支局發】滿洲事變に依る滿鐵社員に對する論功行賞が發表され瓦房店地方事務所の恩典者は左の通りである

元瓦房店地方事務所長　荒井靜雄氏　瑞五等
元瓦房店公學校長　福井優氏　瑞七等
瓦房店地方事務所　大森益忠氏　瑞八等
瓦房店地事熊岳城派出所　小島亮一氏　瑞八等

鎭江山觀櫻會 景勝委員會に續々申込

【安東國通】鴨綠江鐵橋上流の氷も殆んど解けて愈々春の訪れを見た、滿洲唯一の櫻の名所鎭江山に爛漫たる美しい眺めを見るのも近い事だろう

今日までに安東景勝委員會に觀櫻會參加を申込んだ團體はキリンビール、サクラビール、金鶴香水等八團體に上り、此の外諸團體の申込みが續々ある見込みで、この分では花時は各地からの觀櫻客で非常な賑ひを呈するであらう

瓦房店國境警察隊 移管式擧行

【瓦房店支局發】瓦房店國境警察隊は滿洲建國當初設立され種々の職責を持つて居るが主に密輸入取締をなして第一次吉村部隊以後の紅露和平部隊まで四代よく功績を上げ特に紅露隊長は名の如く和平主義で土地に對す融和も芳しいものがあつたが、今回同隊は民政司を離れて四月一日以後復縣公署に屬する事となり三十一日午前十時より解隊移管式を擧行し正午より公會堂において盛大な酒宴を張つた、尚紅露隊長天津市政公署顧問として一日午前十一時日滿多數の見送りを受けて赴任した

朝鮮

戶每に桑園を配置し集約的養蠶指導
繭質、絲質の向上に全力傾注

【京城支局發】朝鮮に於ける養蠶獎勵は從來產繭百萬石計畫或は三百萬石計畫といふように大規模の計畫を樹てこれに伴つて中央地方の豫算に必要經費を計上し所要人員を各郡に配置してこの技術員に年次計畫を責任を以つて遂行さすといふ指導方針を堅持して居たが、今度はこれを一變して農村振興計畫に織り込み各戶經濟の更生の爲めに戶每に五畝乃至一段の純桑園をつくらせ肥培管理を特に綿密にさせて極力集約的に養蠶を指導するに決定した即ち一段步當の掃立數量を多くすると同時に飼育を集約的にして繭質、絲質をよくすることに全力を注ぐ筈である、各戶經濟を基調としての養蠶指導は結果に於て百萬石計畫三百萬石計畫といふような無理强ゐの獎勵より却つてよい實績を擧げるものと期待せられる

李王家動物園 珍客到來

【京城支局發】李王家動物園では陽春に魁して收容動物の充實を圖るべく手配中のところ今度江原道よりコブ白鳥といふ珍禽四羽、オホ白鳥一羽、黃海道より丹頂十一羽を入手し水禽室內はこれら珍客の到來で非常な賑ひを呈してゐるが更に又神戶市諏訪山動物園から寄贈された獅子雌雄一番（五才）も既に到着し猛獸室もこれ亦滿員坊ちやん孃ちやんの來園を待ちあぐんでゐる

外電料金の値下斷行さる
無線經由で一語四錢

【京城支局發】總督府遞信局發表＝四月一日より外國電報料金は一語に付四錢といふ今迄にない大巾の値下げを斷行實施することになつたが今回の値下げには重要な意味が含まれて居り、夫れは無線經由外國行電報が多くなつたことは日本から外國へ支拂ふ外國電報料金の海外拂が少くなつたといふことをも意味してゐる即ち換言すれば無線經由の外國電報が增加すればするだけ外國電報料金は値下けさるることになり外國電報利用者はそれだけ安い電報が打て政府の海外拂が減少するといふ將に一石二鳥の利益があり、何故無線經由の外國電報が增加すれば國電報料金の値下げを誘致するかといふに海底線も無線經由も料金は同額であつても日本の取分には非常に相違があり、海底線經由の場合は日本が海底線を持たない結果、日本の取分は僅かに全料金の一割に過ぎないが無線經由の場合は外國と料金を折半することが出來、つまり海底經由の場合は日本より外國に支拂ふ海外拂が多くなるが無線經由の場合は此の海外拂がなくなるから政府としては電報料金の引下げをなし得る、尚海底線經由の場合には幾つもの中繼を必要とする關係上無線に比べて時間を要し通信速度も海底線の一分間百四、五十字に比べ無線は三百四、五十字以上の能力を出し得るから通信の速達を期し得るのみか、通信の秘密が絕對に保ち得るから外國電報の利用者は是非共無線經由で差し出すことが總てに便宜である、因に濠洲南阿聯邦、香港はまだ聯絡なきも近く連絡される

農村青年の都會集中防止策

【京城支局發】朝鮮に於ける農村青年の都市集中傾向は屢報の如く農村振興運動上の大きな惱みとなつてをり、之が防止策については郷土愛を涵養することが第一義だなどゝ一應尤もな理論をたてゝその實行に乘出さんとしてゐる向もある、然しながら近時農村青年の離村心理は都會文化の憧憬にあるのであつて如何に郷土藝術を振興したとて所詮「農村」のものであつて見ればこれにあつて離村を防止することは至難のため畢竟當局では都市文化を農村に移植するに若かずとなし僻地では常時入手困難な圖書の共同閱覽所を施設したり或はラヂオを普及して都市文化に浴しめる等の方法により之が防止策を講ずることに方針を決定し目下總督府社會課において最も實効の伴ふ具體的方法を研究中である

家庭

余りにも女性は男を知らなさ過ぎる

春にかけてぐつと増えて來る　女性の犯罪批判

女性犯罪の代表的なものとして學者の指摘する所に二つのものがあります。一つは墮胎であり、もう一つは嬰兒殺であります。自分の腹の中に出來た子を墮ろすとか、殺すとか、云ふことは、よく〳〵思ひ餘つて外に採るべき道がないと云ふ窮地に陷つた結果からでありませうが多くは所謂不義不倫に原因するのです。

原因が悪ひから、その結果も一切容赦せぬといふわけにも參りませんし、又、抑も男女間の關係なるものは他人からみだりに不義だ不倫だと非難すべき性質のものではないのでありまして、當事者の身になつてみれば、そこに神秘的な運命的な力のはたらきを認めぬわけにはいかぬといふ場合が往々あることでありませう、ところが、男といふものは、勝手なもので、子供でも出來るやうになると秋風を吹かす、すると、女性にとつては

一大事

であります、わが身の行く末や子供の將來などを考へ合せると、一そ一と思ひに子供を殺してしまはふと云ふ氣になるのであります。とかく、女性といふものは自分の腹に出來た子を、自分自身とは別物と考へぬものでありますから、わが身の不幸は子の不幸といふ結論を下してしまつて、つひに子を墮ろしたり殺したりするやうになるのであります。考へてみますと、之れも母性愛の表現と申すことが出來ませう。しかも誤つた母性愛の表現であります女性は母性愛に生きると共に、又母性愛のため死ぬこともあるのであります。子故に迷ふ親心とも申しますから、女性をして正しい母性愛を自覺させることが何よりも必要だと云はねばなりません。それについては、先づ女性をしてもつと

理智に

目ざめさせることが先決問題であります。女性は先天的に感情が強く、理性に乏しいものでありませうが、女性がいつまでもその先天性のままに動いて居つては、人類は決して向上いたしません。女性の敎化と云ふことは來るべき社會のために準備すべき私共の須要な工作であると謂はねばなりません。犯罪の被害者としての女性を例にとつてみましても、如何に女性が無智であり、社會的事物に對する認識をかけてゐるかといふことを

痛切に

感じさせられるのです。男に騙された、と申しても騙した男の側のみを責めても後の祭りであります。成る程、騙す男は悪い、しかし女性は男を知らなさすぎます。もつと男を知り社會を知らねば　なりません。生活上乃至は物質上、男に依賴してゐても、精神的には男を導いてやゐ位の自信があつて欲しいものです。社會は兩性から成立するとは申せ、犯罪現象から觀た社會は兩性の鬪爭そのもののパノラマであるやうに思はれます。殊に、女性の犯罪現象について觀ますと、男性との鬪爭に敗れた女性が、勢ひ犯罪者になるといふ結果になつてゐるやうであります。

犯罪者

といふ特別なタイプの人間が居るわけではありません。私共は常に病氣にかからぬ樣に自愛するが如くに、亦社會から犯罪を驅逐する樣に心掛けやうではありませんか。

着物をミシンで仕立てるコツ

どんなものでも縫へる

「ミシン」をお持ちの家庭が益々ふえますが、これを皆樣、どの程度まで利用していらつしやいますか、大にミシンで和服を具合よく仕立てる祕訣を申し上げませう。

（浴衣や肌襦袢） など洗濯のはげしい縫ひ直しのないものこそ、ミシンをお用ひ下さい。と思つても、手縫よりはずつときちんとするものですから、ミシン縫はかなり大きな針目にしたのに、袷なども大きな針目にさへしておけば、ほどく

（面倒なことも） ありません。絹布のはやはりミシン用の絹糸で、上糸、下糸ともゆるめにします。かげんのよく分らない方は縫ふ布の下に新聞紙を一枚敷いて、その新聞紙も一緒に縫ふのです。縫つてしまつたら新聞紙を兩方へ引つぱれば縫目の所からバラ〳〵に切れてとれます。そしてつまり新聞紙の厚みだけの糸がゆるくなつて、

（丁度よい加減に） なります。なほのびたりするやうな布もさうして紙をあて、またた針をうつて縫へばのびる心配もなくなりませう。なほ針は幾分太いもの、糸は細目のものを用ひることはミシン縫ひをする祕訣です。

今年の春服は……どんなものが流行るか

生地は霜降りが喜ばれる　コートはツーピース

滿洲にもいよ〳〵春が訪れ西公園、吉野町の盛り場あたりには曲線美の女性の散策が多くなつた。本年のスプリングコートはどんなもが流行か、大體を展望して見ると一般に霜降りが喜ばれ、特に本年の流行はミシンステッチを入れること、昨年あたりまで流行してゐた肩のフクラミは本年は肱と腕の中間にフクラミを持たせるやうになつた。

◇……◇

コートはツーピースでケープのワンピースが好適だらう。

◇……◇

價格はスプリングコートが最も自由に取はずしが出來るものでこれは若い奥樣、お孃さんに大へん喜ばれる、色は若い方は臙脂がグリーン、少し年をとつた方は鼠、コゲ茶が流行、制服を脱いだお孃さんは急に變へると氣がひけるのでやはりグリーンか、臙脂色

低二十四、五圓から最高六十五圓内外、スリーピースは最低二十五、六圓から三十四、五圓止りといつたところである（吉野町中□婦人服店調査）

今日の話題

△三日は神武天皇祭で宮中では嚴かな御祭典を行はせられ大和畝傍山の陵には勅使を參向せしめられるのであります。

△今日は石川縣一の宮の國幣大社氣多神社、京都市左京區梅津の官幣中社梅宮神社の例祭日です。

△長崎名物のハタ（凧）あげは今年も三日に風頭山でその第一回が行はれ、二十八日までに六回場所をかへて順ぐりにハタ合戰を演ずるのであります。

△聖德太子が憲法十七條をお定めになりましたのは推古天皇十二年の四月三日となつてをります。

△豐臣秀吉の大軍が小田原城長圍持久の陣を張つたのが天正十八年の同じ日のことです。

△「お江戸日本橋」と唄にもうたはれた東京名物の一つ、日本橋が唯今の石橋となりましたのは明治四十四年のこの日でありました。

お料理獻立

平目のから揚げ

これは一寸お酒のお肴にもなりまして春にふさはしいお料理でございます。

【材料】（五人前）

平目一寸五分角十五切れ、三ツ葉少々、摺り生姜少々、煮出汁一合、醬油、鹽、味淋、調味料少々づつ、パン粉少々

平目は鹽をして洗ひ、パン粉をつけて揚げ三ツ葉も揃へて揚げ、つけ汁を別の器に添へて出します。

ラヂオ　けふの番組

（M・T・O・Y 新京放送局）三日（金曜日）

神武天皇祭プロ

◇朝◇

六・〇〇　建國體操
六・二〇　ラヂオ體操（東京）
六・四〇　家庭向滿語短期講習（レコード）　原田龍一
七・二〇　氣象通報（大連）　引續き朝の音樂（レコード）　管絃樂・交響曲　ハイドン作曲ト長調（大連）
八・三〇　子供の時間（熊本）　ロンドン交響管絃樂指揮　ハンス・パイスバッハ
　勸學祭實況　熊本縣菊池郡隈府町別格官幣社菊池神社より中繼
九・〇〇　記念講演（東京）　神武天皇の御事蹟　宮中顧問官醫學博士　井上通泰
九・三〇　科學講話　日本の太平洋岸と日本海岸（東京）
一〇・一〇　子供の時間（滿語）　童話　不是這條道　理學博士　脇水鐵五郎　新京特別市公署教育科
一〇・四〇　京調大鼓　張世安　長坂坡　唱　金李少香　絃子　柏久川　二胡
一〇・五九　時報（東京）
一一・三〇　ニュース（東京）
一一・五〇　雅樂（東京）　宮内省樂部
一、平調音取　二、青柳（催馬樂）　三、早甘州　四、萬歲樂（舞樂吹）

◇晝◇

〇・一〇　吹奏樂（東京）　陸軍戸山學校軍樂隊　指揮樂長　岡田國一
一、行進曲「莊麗」セルニック作曲
二、序曲「祭典」リユトネル作曲
三、天使の夢　ルービンシユタイン作曲
〇・四〇　新日本音樂（東京）
一、祈り　二、春謳歌　三、小川のほとり　四、海
尺八　吉田晴風　箏　吉田恭子　十七絃　乾早紀子　伴奏　ジン・コンサート・オーケストラ　伴奏指揮　宇賀神味津男
一・一〇　獨唱と合唱（大阪）
獨唱　水野康孝　合唱　大阪放送合唱團　ピアノ　武澤武
一、獨唱（イ）日本國頌　土井晩翠作詞　永井建子作曲（ロ）奉頌皇國　花田比露思作詞　堀内敬三作曲
二、合唱（イ）我君我國　山口重樹作詞　田中銀之助作曲（ロ）國の光　スコット作曲　松岸寛一作詞（ハ）愛國　ネルソン編曲　桐谷千代作詞　永井幸次作曲（ニ）和魂の力　クンケン作曲　安東正郎作詞　田中銀之助編曲
一・三五　詩吟豫選大會（東京）
二・〇〇　アツコーデイオン獨奏　後藤資公　ピアノ伴奏　小野田昌弘
二・五〇　經濟市況（東京）
三・〇〇　ニユース（東京）
五・〇〇　子供の時間（東京）　引續きニユース　ラヂオスケツチ　東京見物　井上晟・作　東京放送童話劇協會　村岡花子
五・二〇　コドモの新聞（東京）

◇夜◇

六・〇〇　ニユース（東京）
六・二〇　今晩の番組　氣象通報　明日の番組
六・三〇　謠曲（東京）　田村　シテ　觀世左近　ワキ　藤波順三郎　笛　一噌英二　小鼓　北村一郎　大鼓　高安道喜
七・〇五　神事舞（大阪）　國栖奏　山本平兵衛　上西源一郎　上森嘉兵衛　松田鶴松　山本英太郎　外
七・二〇　琵琶（東京）　羅生門　配役　豐田靜芭　劉彦昌　芝陽館主　王桂英　齊東館主　泰儳二王春華　伴演　瑞麟　場面　（以下）外七名
一〇・〇〇　北滿の時間（哈爾濱）
七・五〇　掛合義太夫（大阪）　日本振袖始　大蛇退治の段
八・三〇　時報　ニユース（東京）
八・四〇　ニユース、氣象通報（滿語）　番組豫告
九・〇〇　舊劇　二堂放子　協和國劇社票友

詩吟コンクール

お晝を賑はす錚々の顏觸れ　詩吟豫選大會

後一・三五　東京より

（一）大内鐵雄
題近江八景圖　大江敬香作
堅田落雁比良の雪、湖上の風光此の處に收る、風は歸帆を罩む矢橋の渡し、煙は藍水を含む粟津の洲、夜は寒く唐崎松間の雨、月は冷かなり石山堂外の秋、三井の晩鐘勞多の夕、吾人容易胸愁を開く

（二）岡田信藏
（イ）郷を出ずる作　佐野竹之助作
決然國を去つて天涯に向ふ生別又兼ぬ死別の時、弟妹は知らず阿兄の志、慇懃袖を牽いて歸期を問ふ
（ロ）訣別　梅田雲濱作
妻は病床に臥じて兒は飢に泣く、此心誓つて夷を拂はんと欲す、今朝死別生別を兼ぬ、唯皇天皇土の知るあり

（三）
（イ）吉野　河野鐵兜作
山禽叫び斷えて夜寥々、限の春風恨み未だ鎖す、無臥す延元陵下の月、滿身の露

（四）眞尾友藏
（イ）八幡公　賴山陽作
結髮軍に從ひ弓箭雄なり、八州の草木も威風を識る、白旗動かず兵營靜かに、馬を邊城に立てゝ亂鴻を看る
（ロ）花影南朝を夢む
（ロ）金州城　乃木希典作
山川草木轉た荒涼、十里風腥し新戰場、征馬前まず人語らず、金州城外斜陽に立つ

（五）若松土岐太郎
逸題　名
眉雪の老僧時に帶を緩め、落花深き處南朝を說く
飛雨黯々として孤雁鳴く、壯心凛々又驚くに堪へたり、忽ち聞く城裡一聲の笛、既に見る門前數十の兵、地に投じ天に投じて左右に開き前を衝き後を衝いて縱横に破る、氷刀三尺淸風に拭へば、千里雲晴れて月五更

（六）伊藤愿
（イ）大楠公　梁川星巖作
豹は死して皮を留む。豈偶然ならんや、湊川の遺跡水天に連る、人生限り有り名は盡くる無し、楠氏の精忠萬古に傳ふ
（ロ）八幡公過勿來關圖　野田笛浦作
白旗風起りて春暉に飢る、邊境已に驚く貔虎の威、鐵馬前まず關外の路、落花雪の如く衣に灑ぐ
（ロ）芳野　藤井竹外作
古陵の松柏天飈に吼ゆ、山寺春を尋ねれば春寂寥、

（七）安藤良雄
左還至藍關示姪孫　韓愈作
一封朝に奏す九重の天、夕に潮州に貶せらる路八千、聖明の爲に弊事を除かんと欲す、肯に衰朽を將て殘念を惜まんや、雲は秦嶺に横つて家何にか在る、雪は藍關を擁して馬前まず、知る汝が遠く來る應に意ゐるべし、好し我が骨を收めよ江の邊

（八）白岩寬水
芳野懷古　藤井竹外作
古陵松柏天飈に吼ゆ、山寺春を尋ねれば春寂寥、眉雪の老僧時に帚くことをやめ落花深き處南朝を說く

（九）本間邑
（イ）吾妻橋畔を過ぎて感あり　廣田東湖作
靑年此の地嘗て遊す、花下の銀鞍月下の舟、白首孤囚何の見る所ぞ、滿川の風雨羈愁に伴ふ
（ロ）楠公子に訣るゝ圖に題す

（十）伊藤長四郎
（イ）賴山陽　賴山陽作
海でんの陰風草木腥し、一腔の熱血餘涯を存し、兒曹に分與して賊庭に灑がしむ
（イ）偶成　朱晦庵作
少年老い易く學く學成り難し、一寸の光陰輕んずべからず、未だ覺めず池塘春草の夢、階前の梧葉已に秋聲
（ニ）感あり　山崎闇齋作
坐ろに憶ふ天公の世塵を洗を、雨過ぎて四望更に清新、光風霽月今猶ほ在り、唯缺く胸中灑落の人

（十一）糟谷耕象
淸明の日友人と玉塘莊に遊ぶ　來鵬作
幾か春山を度て陸郎を逐ふ淸明の時節好風光、細かに綠を穿つて船頭滑かに醉つて殘花を踏んで屐齒香し、風急にして嶺雲飄暗に飄へり、雨餘つて田水芳塘に落つ、吟じて罷に堪ず重て首を回せば、滿耳の蛙聲正に夕陽

（十二）佐々木孝吾
（イ）城山
孤軍奮鬪圍を破つて還る、一百の里程壘壁の間、吾が劍は已に摧れ吾が馬は斃る、秋風骨を埋む故鄕の山
（ロ）中庸
男力の男子は勇力に斃れ、文明の才子は文明に斃る、君に薦むすべからく中庸を選んで去くべし、天下の萬機は一誠に歸す

（十三）鈴木剴山
（イ）芳野　藤井竹外作
古陵の松柏天飈に吼ゆ、山寺春を尋ぬれば春寂寥、眉雪の老僧時に帚をやめ、落花深き處に南朝を說く
（ロ）爾靈山　乃木希典作
爾靈山は險なれども豈攀ぢ難からんや、男子功名克難を期す、鐵血山を覆へして山形改まる、萬人齊しく仰ぐ爾靈山

（十四）苅部吟嶺
（イ）海南行　細川賴之作
人生五十功なきをはづ、花木春過ぎて夏已に中ばなり、滿室の蒼蠅掃へども去り難し、起つて禪榻を尋ねて淸風に臥す
（ロ）亡友月照十七回忌辰作　西鄕隆盛作
相約して淵に投ず後先なし豈圖らんや波上再生の緣、頭を回らせば十有餘年の夢、空しく出明を隔てゝ墓前に哭す。大君のために何か惜しからむ、薩摩の瀨戸に身は沈むとも（月照）

（詩吟の人々）右上から大内鐵雄、岡田信藏、森口正則、眞尾友藏、若松土岐太郎、左上から伊藤愿、安藤良雄、本間　、伊藤長四郎、糟谷耕象

戸山學校軍樂隊の吹奏樂三曲

岡田樂長が指揮

後〇・一〇　東京より

陸軍戸山學校軍樂隊　指揮樂長　岡田國一

一、行進曲「莊麗」　セルニック作曲

重厚な和音の上に、のび〳〵とした雄大な旋律が流れてゐる、この行進曲は、壯麗を極めたものである

二、序曲「祭典」　リユトシル作曲

祭りの賑やかな雰圍氣を輕快に、又嚴肅な半面を壯重に描き出した序曲。

三、天使の夢　ルービンシユタイン作曲

「天使の夢」はルービンシユタインの作品一〇番「カメノイ・オストローフ」（岩の島）と標題がつけられた二十四曲からなるピアノ小曲集の二つで、全曲の中で一番甘美な旋律を有し且それだけに通俗的なものである。

掛合義太夫（大阪より）

日本振袖始　大蛇退治段

後七・五〇より

岩長姬實は八岐大蛇……竹本角太夫
素盞嗚尊……豐竹富太夫
稻田姬……竹本源路太夫
友……竹本陸路太夫
三味線……野澤吉
同……野澤八造
同……野澤稻丸

出雲路や、簸の川上と聞えしは谷深ふして嶺にそびえ人も通はぬ絶壁の上の巖に高だながまへ、五重の荒菰しめを引き、下には八ツの瓶を伏せ、酒の泉をたゞへつゝ時は亥も過ぎ夜の雲、天を焦がせる篝の影、さながら晝とあやまたる、むざんかな稻田娘、きのふまでも今朝までも（合）おちやめのとにかしづかれ、あらき風にも當てぬ身を、つれなく一ド人捨てられて、父よとよべば谷の聲、母よとよべば松の風、かゝるべしとは夢だに、いぢ白綾の振袖もしぼり兼たる哀れさよ夜は中々に更け渡り、俄かに雨降り雲騷ぎ谷の水音とうとう、鳴るよと見る間もアラふしぎや、怪しの女顯れたり、消るとすれど吹上現て又山風がたく篝、簸の川上に年を經て、澄と濁るは山水の、波にもまるゝ柳の髮、亂心は何故ぞ、我が寶劍に心をかけ、岩永姬と生れしが、蛇道の緣は切れやらず、胸にもえ立つしんいのほむら、媚よき女を取らざれば、劫火の苦患休む間もなし、されば年頃生贄の、美女をるること多年なり、今宵も名にし稻田姬、鬼一口にぶくせんと、立寄る巖の元にこそ思ふ女は有々と見るに嬉しくくれないの舌をはゝ腮を開き、呑まんとすればこはいかに、靈りも高き酒の香に心ときめき口さし入れ、舌打すればほのぼの盡し、暫しが程に呑み廻るや酒の醉心、殘る七つの壺の中、月の桂の顏ばせにも有明の、見ればこれにに、猶々欲心盛に發り、かなたをのぞきこなたをのぞき、亂れ心や亂るゝ姿、忽ち面は紅ひの、色つくも髮猩々、形を變ずる變化の業ふしぎといふも愚かなり、千年經るてふ仙宮の麗菊水にもあらね共、是れも齡を重ねる盃の、數はつもたど盡ぬは壺の、泉の酒よふもふつきしよもつぎじ萬ゐひこそ廻りたれば、足元はよろ〳〵と、酒にも心も亂れ足、暫しは興を催しける面白や瀧の闇は鼓の音、松吹く風は笛竹の、ふへる夜遊の一奏、雲間の月や詠むらん、次第に廻る毒酒の醉に、足曳の山くるくる野もくるくる、踏みとゞあればよろ〳〵立上ればたじ〳〵かつぱと臥すよと見えけるが、今ぞ顯はす大蛇が正體頭は八つのこけむしたる鏡の如き兩眼に、鱗をならし角振立て、高棚目がけかゝりしは、すさまじかりける勢なり、姫はあるにもあられぱこそ、今や餌食成る身ぞと、思へば消え入る心を取直して手を合せ、南無や神國八百萬神守らせ給へと祈念と倶に、谷へかつぱと飛下るれば、神の守かやす〳〵と、平地にぶはと下り立たり、大蛇は怒りの口を張り、追詰め〳〵追まはり離なく弱腰引くくわへ、只一呑みに毒蛇の口、哀れといふもむざんなりける所へ素盞嗚の尊は猛虎のあれたる如く岩角蹴立てかけつけ給ひ、ヤア〳〵八頭の大蛇素盞嗚こそ向ひたり……。

アツコーデイオン演奏

後藤資公氏　【後二時新京から】

後藤氏は武藏野音樂學校卒業、ピアノを萩原英一氏、田村熊藏氏に學び下總完一、堀内敬三氏に依りて作曲學を收め、卒業後蒲田合唱團を指揮し其後東京新進作曲家協會々員となりポリドールレコード會社に依つて作曲を發表、後大衆音樂に志しアツコーデイオンを學び東京及大連を經て今日に至る。ピアノ伴奏は小野田昌弘氏

一、黑い瞳
二、國境の町
三、ロシヤンダラバイ
四、ドン・ホセ
五、谷間の灯
六、ツーヨー・エス・ミ・アモア

學藝

滿洲學藝時評（一）

感想ノート
―青木實氏の新作―

大内隆雄

『滿蒙』四月號に「張といふ男」と題する小說を發表してゐる。

例の手堅い文章で、煉瓦積みの仕事をしてゐる、牽山線農村の出の男の彼の職業上の負傷から描きはじめてある。

ふたたび眼を覺ましたのは背筋に、抉るやうな痛みを感じその痛さが段を登るやうに度を加へ始めたためで眼を見開くと、そこには朝夕きゝなれた彼に對する罵言が雨のやうにふりかゝつた。「おや!」と眼を据ゑてみると、女房の呂氏が度を失つた表情でまるで彼の意識を搖り動かすためのやうに、薄ぼんやり親子はどうして食つてゆくのだとか、明日から自分たちとか、自分で積んだ煉瓦の下敷になるなんてそんな馬鹿はきいたことがないとか、際限なく漫罵を述べたて、それはなにか鼻翼をふくらませ誇らかに饒舌つてゐるかのやうにさへみえた。（同誌一五一頁）

それは、右の短い引用から察せられるやうに、恐らく大連の一部のグループが言つてゐるやうな「滿洲の鄕土文學」を目指して書かれたものであらう。

工場主の王旦那は「恰好のいゝ剃つた頭に美事に磨きのかゝつた」男である。煙管の先きから煙を吐き乍ら事務所の方から出て來る。張は同僚の助けで家に送りこまれる。

張氏には寐苦しかつた一夜が明け放たれた。それはなにか一種解放されたやうな內體の明るさが、日の出とともに訪れた感じであつた呂氏は、これはまた別な意味から、夜明けを待ち兼ねるやうにして、貧しい勞働者ばかりの朝の早い長屋の一軒づゝをとび廻つて、間抜けた亭主の負傷を訴へるといふよりはその間抜けさ加減を吹聽して步くに似てゐた……（一五二頁）

それから他の男に世話されて大通に出て或る會社の小使に雇はれるまで、しかも仕事には慣れず、會社には嚴重な體格檢査の規定があり、彼は極めて安價な賃銀で我慢しなければならぬ……そんな物語が克明に描いてあるのだ

僕はこれを讀んでゐて、これは何　徵君とか、今明君じちが書く現在の滿洲に於けるリアリズム文學によく似てゐると思つた。この感想は前々日に、日本の自然主義文學の環境に育つた人から滿洲にロマンティシズムの文學が欲しいといふ訴へを聽き、昨日は近東綺十郎君から「大人の文學客觀派の文學」論を拜聽したあとだつたので、特に僕には興味があつた。そしてその文には青木君の眼が、關東州に於ける支那人の（それも苦力階級の）生活に對して、例のいたはりぶかい、しかもたんねんな凝視をしてゐることを感じた。

×　×

思ふに、これは滿人作家が本來描くべき題材であらう。むろん、馬賊の生活を知らぬといふ青木君でも植民地會社の勤勞者生活に對する態度ははつきりと知つてゐるし、それをこの短篇にも書き現はしてゐる。思ふに、これは青木君の新しい展開を示す好個の作品であるといふことを得やう。

爆擊機
ペン亦强し
―魯迅の諷刺について―

『改造』に魯迅は「私は嘘をつきたい」といふ一文を寄せてゐる、『日本評論』に原勝君が書いてゐる「一軒隣の魯迅先生」と合せ讀むと非常に興味がある。

「若し私が電車と衝突して死んでも、人は國民黨が私を殺したといふだらう」

さうはつきり言へるだけに魯迅は「偉い」のだ。偉いといふのは、むろん、それだけ魯迅は中國の大衆の味方として物を書くからなのだ。山本實彥の蔣介石會見記がある。同じ『改造』に山本實彥の前に現れた蔣介石は中國大衆の味方として物を言へなかつたらしい山本は日本のインテリゲンチアを代表した積りで蔣に會つたのだらうが恐らくは魯迅との會見からより多くの土產を持つて歸つたであらうと思ふ。

魯迅の書く諷刺を支那のインテリゲンチアは愛し尊敬してゐる、「私は嘘をつきたい」それは餘りに迴りくどい表現なので、日本のインテリゲンチアにはしつくり理解出來ぬかもしれぬ。しかし、支那を愛するもの、支那大衆の友とならうとしてゐるものには愛好されるであらう。反逆の精神！　進步の列！

魯迅は轉向ばやりの時勢を諷し林房雄と田漢とを同列に置いてゐる、魯迅のペンは强い、藏原惟人の通信や、大塚金之助の精進と比較されるくらゐに（瘦骨氣銳生）

詩　陽氣
淀野　豥

はからずも見し大地の母情
乳色のぬくみを　こめ
樹々の根を　しめつけ
うるほし
つたひくる春のうぶ　こゑ
ゆるぎては　歌となり
けむりては　陽氣と　はためき
盛りあがる　乳房に
とめどなき　春の　冠歌をひめて
衆情　の夢に　ふくれゆくもの
のどかにも

×　×

凧と童
桃北好澄

風向ふ岸の砂地に童が二人凧あげてをり既に久しく
いつしんに遊びたのしみゐる童らの時折放つ聲は銳し
夕ぐれはさびしきものを糸張りて此の廣原にゐずまふ子供ら
夕ぞらはひろびろとして限りなし息をひそめて童のあそぶかも
夕ぐれのとりあつめたる明るさやはらはらと紙鳶の位置くづれつつ

×

かへりみてつぶさに痛き思はあれど幾夜をわれのよく睡りたれ
夕されば此の街ぞらに來啼く鴉いつの頃よりか數減りにけり
春埃の目にまさびしく步み來て疲れやすき身をしばし休むる

春の唄
木曾川　徹

此の雪解け路を
トボトボと通り拔けて行つたものがある
世紀のパイプにニコチンの吸ひ殼を

測茫たる　原野をあるく風よ
地の春の泡だてば
大いなる多の翼
裝麗にも崩れゆく匂ひの　べん舞

理である
資本主義の經濟機構を設き
何々會社の設立を畫策した
そして精神の宣傳に風車を廻した
此の粒々たる辛苦に對して
藝者は地位を認めただけの貞操を賣る
春風に乘つた病毒の勇しいダンピングだ
ラグビーの選手は自分の頸を蹴つて死んだ！
眞實一路の眞心は
ダンサーのズロースに生活の汗をかき
浮ばれない脂粉の香りに
春の唄はヨレヨレのタンゴを踊り續ける。

（三、一七）

青夜
中島牧人

陽は落ちたが
闇の觸手が未だのびない一時！
寂光は滿ちあふれて

サクサクと喰べながら
だみついた世相の足どりは
乞食の瞳の輝の中に踊つた迷夢の陰であつた

ひ割れに落ち込む解水の音
虫ずの突走る此の感傷は
空々しい浮世の繰言を
先づ地底の中につぶやこうとしてゐるのだ
ダットソンの痴氣にも似た貭さや

青夜の庭をつゝむ
氷を踏んで來る人の跫音
窓邊にこぼれた愛人の微笑は去つたが
遠い夢の扉の影にかくれて
青夜の幻想は
部屋の隅々からにぢみ出して
苦悶の象徵は
机上のヒヤシンスの紫に
ふるえながら白い淚を結ぶ

悲しみの丘
中島牧人

野路行けば淺霧にむせぶ佗しさや
ほのぼのと白き楡か木立ちに
悲しみは憩ひて
白き手は吾れを止めぬ
悲しきは口ずさむ吾が唄
梢に顫える鄕愁は我れに和しぬ
甲斐なき歎きの
此地に遊ぶと
佗しきは野いばらの丘に孤獨護りて
紅き實の何故ぞかくも痛まし
知らずく
凍ゆ如淺霧に溺るゝ

官場現形記（23）
李寶嘉作　山泰裕譯

━第二回の十三━

喜びを報せに來た男は、その額の少いのに文句をつけた大元寶一つは欲しいといふのだ。それからは賀根が何とかかんとか細工をして、とうとう十兩銀一枚をやつてしまつたのであつた。

その報告者は去つた。賀根は後を跟けて出て、入兩はおれに寄越せと談判した。燒餅賣りは、五兩づつ半分わけだと頑張る。そこで二人は喧嘩を始めた。それを、錢典史が小便に出て來たので聽きつけてしまつたのである。

「賀根、おまへの旦那は進士試驗に落第したんぢやないかそんな人の錢を騙して取つたりしちやいかん！」

錢典史はさうたしなめた。賀根はそれに答へて言つた

「あんたは私に文句を言はんで下さいよ、私があの人の錢をだまして取つたつて、それがあんたと何とかかはりがあるんですと、誰だつて構ひやせん、若しもこの事をばらした奴がゐたら、私はきつとやつてけてやりますぞフン、見て居れつてんだ！」

錢典史は此の語氣を聽くと舌をペロッと出しただけで、もうそれ以上の事は言へなかつた。

可哀さうなのは趙溫で十兩の銀をただ取りされてしまつて、そして空しく歡喜の一夜を明したものである。

翌日になつたが、誰も彼の所へお祝ひを言ひに來る者も無かつた。それで合格者の名前を刷り物にして賣つてゐるのを買つて來た所が、自分の名前は載つてゐない。そこではじめてゆふべは見事ペテンにかかつたのであるといふことが判つた。憤慨に堪えず、その一日は飯も食べなかつた。

後事如何を知らんと欲せば次回を見られるとわかる。

（第二回了）

般若心經（十五）
鹽谷壽石

文曰「不增不滅」

不增不滅

叢書

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△日本人發展報告書（滿日時局叢書第一輯）この本の名はひどく大げさだが、本文五十頁四六判のパンフレットである、建國四周年を迎へた滿洲について概略を書いたもの（大連市公園町三一、滿洲日日新聞社、十錢）

△滿洲評論、第一〇卷第一三號）時評に「政變後の滿鐵社債の見透しに就いて」「滿洲國金融合作社の政策轉換」「滿蘇國境劃定交涉の新局面」がある、岸田英治「露支滿交涉紀要」は下篇の上岩崎政美「中國經濟の現情勢」三 小山貞知「廣田內閣と統制經濟及び滿洲資源」原幸夫「青島より無錫へ」等（大連市山縣通十八滿洲評論社十五錢）

△防空（三月號）「空襲に備へて市民自らを護れ」「高射砲兵に關する說明」「都市防護配備に就て」「太平洋横斷第一回定期航空に就て」等（新京新發屯興安通二十八、滿洲防空協會、一錢）

◇學藝消息◇

△ばい風會四月例會を來る四日左記の通り開催
一、時間　四月四日午後七時
一、會場　浪速町二丁目四南方
一、兼題　麗か、初役　通五句

映画ドミ
目にゃだ大學

チヨット待つたと先づ大學を差す やくざ安太郎

オールトーキー
初姿出世街道
撮影中のスナップ

主演 市川右太衛門

痛ます・しみます・心地よくキク

—眼科專門—
醫學博士 河本重次郎氏
醫學博士 小玉龍藏氏
醫學博士 吉田羲治氏
醫學博士 山中崔之氏
醫學博士 豐田正瑋氏
—推奬—

大學目藥

大學は誰もの目を強く美しくする

—强い光線は目の炎症を起す—

銀幕に、舞台に立つ人々の美しい目、その目も實は集中光線のために損ひます、そこでその美しかるべき目の保護と治療のために、唯一の紫外線防止藥（専賣特許出願）〔エウルビオレギン〕を含む大學目藥が用ひられてゐます

鎔鑛爐や鐵工場、製版所等の火光を浴びて働く人々も同様です

—暗い照明は近視のもと—

反對に暗い照明の下で過度に目を酷使して近視となる人が又非常に多い、學生諸君（特に受驗前後）、事務家、讀書家、印刷所の人、裁縫する人、その他細かい仕事に從ふ人は、目への注意と手當が要ります、一般家庭の照明も一體に暗過ぎます

—眼病に罹らぬ簡易な方法—

目を害する原因は分つてゐても、さてその禍根を除くといふことは實際上不可能な事が多く、まして煤煙や砂塵や流行性病菌等々の襲撃は、所詮防ぎやうはありません

けれ共、もし人、各々が、丁度毎朝歯を磨くやうに、目も大學の點眼で、毎朝清浄にするならば、視力は恢復され健かな美しい目を保つことが出來ます、けだし大學は眼病を癒すのみでなく、豫防效果もまた極めて大であります

（適應症） 結膜炎 角膜炎 麥粒腫 ほし目 爛り目 疲れ目 血目 雪目 光線眼炎 トラホーム やに目 打ち目 はやり目 ただれ目 かすみ目

定價

目藥と大學洗眼器二種一函入の定價

人造鼈甲ケース付
- 一瓶入 三十錢
- 二瓶入（ケースは一個） 五十錢
- 補充用特大瓶付（〃） 一圓

ケースなし
- 小瓶 二十錢
- 中瓶 三十錢
- 德用 五十錢
- 小兒用 二十錢

大學洗眼藥
- 十錠 十錢
- 廿一錠 廿錢

流線型容器

色は美しいゴールド・エロー（琥珀色）

ひとりでに點せる・特許はケース入

顔を洗つて
大學一二滴
けさも爽眼

滿洲名—特製大學眼藥

大阪北濱 参天堂株式會社

無窮の聖恩に應ふ 新京の勅語捧讀式

教育精神作興事業の一とし けふ新京神社で擧行

昭和九年四月三日 聖上陛下におかせられては全國小學校教員代表者に對し畏くも御親閲を賜ひ優渥なる勅語を下賜せられ代表教員は聖恩に感泣したのであつたが新京初等教員は此日を永遠に記念するため教育精神作興事業の一として毎年神武天皇祭をトして新京神社に於て勅語捧讀式を擧行することになつてゐる即ち三日午前九時全初等教員は午前九時までに新京神社に集合國歌奉唱裡に國旗を掲揚遙か東方に向つて皇居を拜し一同拜殿内に參進神官の修祓ありて初等教員を代表して西廣場校長瀬川順平氏玉串を奉奠ついで勅語を捧讀、當番幹事諫山白菊校長宣言文を朗讀、賜閲者新京公學校大隈校長感想を發表して閉會の豫定である

上原前校長へ 記念品贈呈

滿洲初等教育界の元老として幾多功績をのこして勇退する元新京室町尋常高等小學校長上原種豐氏に對し同校父兄會其他有志間に於て記念品を贈呈しやうといふ話が持ち上り二日午後一時半から地方事務所に栗原父兄會長、大原地委員長、瀬川西廣場、諫山白菊各校長等が集つて種々相談の結果、栗原父兄會長の名にて各方面に通知を發し四日記念公會堂に集合各自の意見を聽取して決定することゝし三時過ぎ散會した

けふ六小學校の入學式 神社で奉告祭擧行

新京六小學校の入學式は四日それ〴〵擧行されるが式後各學校別に新京神社に到り代表者玉串奉奠參拜をなし奉告祭を行ふことゝなつたが、當日は此の新小學生に對し修身書を授與されることになつてゐる

植田軍司令官 歡迎宴

滿洲國各大臣の主催による植田軍司令官歡迎宴は二日午後六時より大和ホテルで開催、盛宴裡に閉會した

西公園にお目見得した驢馬くん

"春に浮れて" —坊やの御忘れ物とは—

ぽかぽかと好い陽氣になつて長い冬に閉されてゐた市民は春陽に誘はれるように公園に街に浮れ出し戶外の空氣を滿喫してゐるが、餘りの陽氣に浮れすぎてか手をとつてゐたはずの子供を忘れてかへる奧さまなどがあり、係官を手古ずらしてゐるが、きのふも午後四時半ごろ新京驛前廣場にラシャの外套に半ズボン着た四、五才の男の兒が大道に立つて泣いてゐるのを見つけた白菊小學校の坂口義忠先生がが泣く兒をなだめ住所氏名を尋ねると住所は判らず只野田九州男君(五ツ)とのみ判明、市中を馬車で乘り步いても家が判らぬので困つて朝日通派出所に迷ひ子として屆け出たが晩の八時になつても失つた親からは屆出でもない、子供のいふには晝食喰つて母さんと一緒に西公園にぶら〳〵出て來たが途中ではぐれたものであると

鶴井龜藏さん どこへ?

市內祝町二丁目九番地ノ二鶴井龜藏氏(五七)は二年前から精神に異狀を來たしてずつと家人が監視中であつたが去る三十一日午前十時ごろ新京神社參拜にゆくといつて出たまゝ歸へらない

在滿朝鮮人約百萬の慰安と社會教化

講演と映畫會を開催

滿洲の農業開發は事變以來主として鮮人の努力と汗によつて漸次開拓されつゝその功績は實に偉大なものがありその數は約百萬人に達してゐるが中には無籍者も多く且つ何一つの娛樂機關なきを遺憾として來たが全滿朝鮮人民會聯合會では農家の經濟更生及精神作興無籍者の就籍等を激勵する一方これ等百萬民族に慰安を與へるべく今回愈々左記日割の如く講師及活動寫眞班を派遣し講演會及び映畫會を開催することになつた、右寫眞は朝鮮總督府と協和會で提供するがこれは朝鮮內で行はれてゐる農業そのまゝを寫したものである、その日割は左の如くである

四月五日吳家荒(普校)六日公太堡(普校)七日奉天八日安東(普校)九日鳳凰城(普校)十日本溪湖(普校)十一日鞍山(普校)十二日大石橋(普校)十三日營口(朝鮮人會)十四日安全農村(普校)十五日奉天、二十六日淸原(普校)二十七日山城鎭(普校)二十八日海龍(普校)二十九日朝陽鎭(普校)三十日磐石(普校)五月一日煙筒山(普校)二日四平街(普校)三日孤楡樹(普校)四日萬寶山(普校)六日奉天

尙講師は同聯合會囑託曹元煥氏である

神武天皇祭 新京神社遙拜式

三日の神武天皇祭在京官民遙拜式は同日午前十時より新京神社に於て行はれるが尙ほ同日は市內小學校勅語奉戴記念日に當つてゐるので同式場に於て各校職員參列の下に奉戴記念式が行はれる筈である

滿鐵社員の定期整理 一日附發表さる

【大連國通】滿鐵の年度末定期社員整理は一日附社報を以て鐵道部、鐵路總局、工事部をトップに發表されたが、今期整理は各部局を通じて合計八百名に上る事變以來最初の大量整理であるが、專ら五十五歲以上の高級社員及び病弱者、成績不良の社員等を目標としたもので、鐵道部は技師關根四男吉、同谷川正之、事務員森下知次郎の三氏を筆頭に月俸者六十九名、雇員四十名、日本人傭員百三十二名、滿洲國人傭員九十四名、合計三百三十五名、鐵路總局はハルビン水運局營業處長參事高畑誠一、同工程處長技師淸岡己九思、同工事股長技術員岩田金生の諸氏をはじめ月俸者九十二名、雇員二十六名、日本人傭員三十四名、計百五十二名、商事部は月俸者五名、同雇員一名、日本人傭員五名合計十一名が依願免並に待命となつた、尙ほ殘りの總務部地方部、計畫部、鐵道建設局撫順炭鑛等は人心を刺戟する事を避ける爲本月一杯に徐々に發表する筈である

日本二拳鬪選手 奇禍

【シンガポール三十一日發國通】シンガポール遠征のウエルター級選手權保持者名取好男並にウエルター級のランナーアップ佐藤利一兩氏はマネジャー神代安夫氏と共に卅一日夜自動車で市中疾走中支那人の運轉する自動車と衝突名取選手は右上膊部に裂傷し足首を挫き、神代氏は右腕を挫折し直ちにゼネラル・ホスピタルに收容手當を行つたが當地の試合には出場不可能とみられてゐる

大連官民の 滿洲國軍警 慰問金品着

築土建設の重責を擔つて第一線に立ち、日夜討匪行に努めてゐる滿洲國軍人及び警察官の勞を慰めやうといふ床しい企てが滿洲國內に起るや、この催しが滿洲國の海の大玄關大連にも波及し、民政署、市役所をはじめ十六團體が合同主催となつて慰問金品募集の猛運動を開始したが、その結晶は一萬五千六百十圓八十錢の慰問金と、千四百七十箇の慰問袋、其他キヤラメル一千箇となつてあらはれたので、大連市役所ではこれを纒めて新京軍政部及び民政部宛に贈つて來た

發疹チブス媒介菌の研究中に殉職

吉林醫院長以下三名死亡

【吉林國通】國立吉林醫院々長醫學博士宮地貞雄氏(五三歲)は過般同醫院に入院せる發疹チブス患者に附着して居た媒介虱を研究中感染し爾來商埠地の自宅に於て療養中のところ效なく、醫學者としての崇高なる天職に殉じ二日午後零時二十分遂に死去した尙宮地院長の研究に當り助手として働いて居た劉師義(三七歲)及び看護婦周興依(廿歲)兩氏も博士と同時に感染し、一日兩氏共相前後して死亡した、同醫院では尊き殉職者を三名出した譯である

軍用鳩育成所 入所式擧行

寬城子の軍政部軍用通信鳩育成所では四月二日午前九時二十五分から軍政部大臣を迎へて第三期鳩通信術修業軍官學生の入所式を行つた、これと同時に民政部、蒙政部、實業部、國道局等の聽講生の入所式も擧行された

選拔中等野球 松商勝つ 對岐阜商戰

2A—0

【甲子園國通】選拔中等野球第五日、松山商業對岐阜商業戰は二A對零で松山勝つ

準々決勝で 平安中學勝つ

【甲子園國通】尙準々決勝、平安中學對京都師範の試合は二日午後零時三十分から開始三對一で平安中學勝つ、閉戰二時四十一分

愛知商も大勝

次いで瀧川中學對愛知商業の試合は午後三時二十七分から開始され、七A對〇で愛知商業勝つ、閉戰五時四十分

滿日 加藤社會部長

滿洲日日新聞新京支社詰記者から大連本社社會部長に榮轉の加藤保敏氏は暇乞挨拶に二日本社を來訪した、因に同氏は三日午後八時發列車で赴任する

川松安正氏逝く

中央銀行建築課技術員川松安正氏は久しく病氣療養中の處去る三月卅日哈爾濱市立病院で逝く享年卅六才、氏は名古屋高工出身大同二年十二月中銀に入り同行哈爾濱分所の建築を設計監督し堅實備はる名建築として稱へられ其の逝去は非常に惜しまれて居る、尙遺族はスミ子夫人の外一男二女ある、因に告別式は來る四日午後二時曙町大正寺で擧行する

新京高等女學校 內地修學旅行だより

引率者から保護者の皆樣へ

今度內地修學旅行出發に際しましては御多忙の處を多數お見送り頂きまして篤く御禮申上げます。

私共三名今回の旅行團引率を命ぜられ其の任務と責任の重且大なるを痛感致し、只管實務の無事果せますことを祈念すると同時に、誠心誠意團のために全力を傾倒して盡瘁を吝まぬ覺悟であります。

幸ひ團員一同非常な歡喜の中にも緊張を以つて規律的行動を共に致して居り一名の汽車暈者を大連に於て父兄に拂して除外するの止むなきに至りました以外に些の支障もなく至極順調な旅程を繼續致して居ります。氣遣はれた船中では稀に見る平穩な航海の爲め一行の元氣頗る壯んであり意氣彌增横溢して來ることは誠に私共の欣快に堪へない所であります。何卒皆樣御休心下さいます樣、遙かの海上より御報告旁々御挨拶申上げる次第であります。

三月二十八日 バイカル丸船中にて 堺田　鼎　平野　惠空　三田　技亭

新京—大連

三月二十六日

長い間「旅行、旅行」と騷いではゐたものゝ、いざ校長先生初め諸先生、お見送りのお父樣お母樣や皆々樣方のお顏がだん〳〵とボンヤリとなつて行く新京驛頭での出發の數刻は一抹の淋しさを感じる「さよなら」もう一度大きく手を振つた。

「體に氣をつけてね」「皆仲良くね」色々の御注意の御言葉につゝまれた私達の汽車はやがて平原を走つてゐた。遠くの廣野に馬にまたがつて行く滿人百姓の逆光線の姿にも豐かな大平原の情趣を味はふ事が出來る。夕靄に包まれた地平線の彼方をじーつと見つめてホームシックにかゝつてゐるらしい人も尠くない。

奉天に着いたのは夜のとばりの中でグリュのネオンのまばゆく驛前を飾つてゐる頃であつた。春とは名ばかり、步廊に吹く風は冷たかつた。卒業されたお姉樣方緣者の方々多數のお見送を後に再び私共の汽車は冷え切つたレールをゆすつて暗夜の中に驀進を續ける。

私達は色々な感情をまぎらす爲によく食べたそしてそのまぎらされた感情の犧牲は忽ちにして各所に殘骸をちらす。適宜に山積した頃にはそれらを集めては綺麗に持ち去つて行く滿人ボーイの姿に一種異樣な感慨が湧く。

奉天を過ぎた頃からそろ〳〵おねんねの用意をし始めたが仲々に眠られない。眠らうとあせればあせる程頭が冴えて來る。無理に目をつむつてゐると、又しても五六人の靴音に目が覺めて終ふ。粗末な服に身をまとひ時間をも考へずに騷々しく枕元を通り過ぎて行く無躾な苦力達に一寸反感を覺える。が然し彼等とて生存を保たんがために夜行をも利用するのである。手段と課程に相違こそあれ結局は私達と同じ方向に進んでゐるのである。

こんな理窟を拔きにして汽車は大連へ〳〵と進んでゐる。あちこちで眠りの敗負者がボソ〳〵と話して居る。再び先刻の滿人ボーイが椅子の下を掃きに來た、しかし最早何の感情も動かなかつた。私は犧牲に彼の仕事をみてゐる事が出來た。すべては境遇に忠實であればよいのだからもう寢言を言つた人もあるとか何を夢見てゐるのでせう。

大連—門司

五月二十七日

車中に一夜を明かした、一行は、汽車醉でやむなく大連迄で旅行中止された柄尾さんを殘してすこぶる元氣で「バイカル丸」に乘りこむ。三等船室のむさ苦しい空氣も私達にとつては樂しい旅の宿であると思ふと懷しい氣持で居られた。船は、首藤、鵜塚、折田諸先生始ロすみ先生、並に卒業生の方々の熱誠なお見送りを受けて岸壁を離れた。大陸の滿洲とも暫らくのお別れだ。

赤青のテープに物悲しくひゞくドラの音に、しみ〳〵人の世の離別の辛さを味はつた。オーバーを大きく空中に振つてゐて下さる先生方の姿も次第に小さくなつた。港外に曲る頃振り疲れた手を下して皆は妙に沈み切つてだん〳〵霞んで行く大連の姿を追ふ樣に見送つてゐた。が間もなく、私共の內地憧憬の感情が瞬間的感傷を心の片隅に追ひ遣つて終つた。

それから續く海の旅、何處を見ても、靑い海ばかり、じつと水の面を見てゐると、又しても感傷的氣分が頭を擡げて來て淡い旅愁にふけつてゐる鵜塚先生のお話しに依るとこの附近には鯨が潮を吹いてゐる、と言ふ事を思ひ出して、彼方此方見廻したが、生憎鯨の姿は見れなかつた、遠くにかすんで見える島影に、堪らなく陸への愛着を感じる。夕方の海のかなたに陽の沈む眺めは實に美しかつた。

滿洲國の女學生さん達と船室が一緒だつた私達は交歡會をすることにした、今夜はその練習をするとの事で彼方の云々の日本語劇「四月馬鹿」などを見せていたゞく。日本語のお上手なのには驚いた。次いで坂本さん、堀內さんの踊りには眠たかつた目もさめた。さゝやかながらこんな處での日滿親善の行はれたのは嬉しく思つた。

明日も一日黃海の波に乘つてゐられるのだ。三ケ月に一回位しかないといふ平穩な船旅に惠まれて一人の船醉ひ者もなく一行恙なく海の一日を終らせて頂いたことを感謝しつゝ床に就く。

三月二十八日

朝の海原は私達を快い感觸で迎へて吳れた甲板から見たお陽樣の美しかつた事。「春は船に乘つて」と言ふ船會社の廣告も成程と首肯出來る樣な氣がする。明日は內地上陸第一步とまだ見ぬ母國を色々と想像する。午前十時頃から海の彼方に朝鮮の島々が見え初めた。午後から船內見學をさせて頂き終つて食堂で洋食の作法に關するお話しを伺つた。(以上第一信)

廣告

宮脇情報處長ちかごろ酒杯に手を出したりひつこめたり躊躇逡巡の態度がある、きいてみると或朝左半身に鈍痛がする、二階からでも轉がり落ちたんだらうと前夜のんだところにきき合したがそんなこともなかつた、それから後內地にかへつてゝ又痛んだので醫者に診て貰つたら血壓が高いから絕對にやめなくちやいかんと嚇かされちやつた然しどうもあきらめられないで節してゐるのさと淋しさうな顏で三度酒杯に手を出しても二度はむなしく引つこめる昔ては關東軍きつての酒豪と自他ともにゆるしたものをと氣の毒になつた、三度に二度やめると三升量が一升量に減つた譯か、あゝ

探偵小說 殺人技師 (上映) 森下雨村

茅場紫水畫

六一 急轉直下(二)

「用がなくて退屈なものだからこんなものを作つてみたのです」

さういひながら、包をとくと、中から二尺あまりの石膏人形が現れた。

「まあ!——」

「どうです。似てるとは思ひませんか?」

その瞬間、探り合ふやうな四つの眼が、はげしく宙にもつれあつた。陶子は何にか考へてゐるやうだつたが、やがてさり氣なくいつた。

「須磨子なのね?」

「さうです。さう見えますか」

「見えますわ」

陶子は仕方なしに笑ひながら、

「隨分器用なのね。」

「なに、敏地にゐる頃、一寸稽古をしただけで、あまり退屈だから作つてみたのです。」

「で、一體これをどうしようといふの?」

「あなたに差上げようと思つてね。どうです、側へおいてくれませんか?」

陶子は、ぢつと相手の眼の中をのぞきこんでゐたが、やがて石膏の方へその眼を移した。

腕のうへに腕を組み合せて、お祈りをしてゐるやうな裸體の女人像だつたが、その顔を見てゐる中に、彼女は思はず惡寒がちりちりと背筋を走るのを感じた。

あまりにも須磨子に似たその眼その鼻、その口もと——それがぢつと陶子の方を見てゐるのだ。

「これを、あたしに下さらうといふの?」

陶子はあわてゝ須磨子の像から眼を反らしながら、さり氣ない調子でいつた。しかし、その聲音は、何故かひどくふるへてゐるやうだつた。

「何か、特別の理由でもあつて下さるの?」

「いや、特別の理由なんてないんですが折角こさへたものだからあなたに差上げようと思つて。」

「さう。では有難く頂いておきますわ。須磨子の記念に——。」

「さうです。須磨子さんの死の記念にです。」

さういつたヘンリー松崎の言葉には、妙に力がこもつてゐた。松崎のこの言葉に、一體どんな深い意味があつたか。讀者諸君は今に思ひ當る時があるであらう。

陶子もこの言葉つきに、何か不吉なものを感じたらしく、急に眉根をひそめながら、そうつと相手の顔を見た。しかし、松崎は、燃え立たぬ燐火のやうな、深い秘密をたゝへた眼差しで、ぢつと陶の像を眺めてゐる。

「さういへば、桃代さんが今日警視廳へ喚ばれたさうですね。」

しばらくしてから、松崎が口を開いた。

「えゝ、あたしが怪我した晩、桃代も麻醉劑をのまされたでせう。大方、その取調べに喚ばれたんでせう?。」

「誰がのませたか、桃代になんど分るものですか!」

ヘンリー松崎は吐き出すやうにいつた。

「まあ! 夫はどういふ意味?」

「麻醉劑をのませた奴は、そんな馬鹿ぢやありませんからね。いくら桃代を調べたつて分りつこありませんよ!」

「ヘンリー」陶子が急に居住ひをなほしていつた。

「あんたは、まるでその犯人を知つてゐるやうにいふのね。知つてるなら、はつきりといつて頂戴。あの晩、あたしは桃代と一緒に、いつものとほり舞臺に出る前に白湯を飲んだのよ。それがあたしには、何ともなくて桃代だけが。——」